

**USHIO**

**インベスターズ ガイド**

Year ended March 31, 2007

未来は「光」でおもしろくなる

**2007**

1964年、産業用光源メーカーとしてスタートしたウシオは、新光源の開発、独自の光学技術の開発・応用に努め、ユニットや装置、システム、さらには光のソリューションを提供する「光創造企業」へと発展してきました。

その光技術は、「あかり」の領域だけでなく、産業や科学技術の先端分野で「エネルギー」として幅広く利用され、数多くの「世界シェア No.1」製品を誕生させるとともに、今日では、バイオ・医療、MEMS (Micro Electronic Mechanical Systems) をはじめとする、新しいビジネスフィールドを開拓しています。

変化のスピードが一段と速まるいま、技術革新のさまざまなボトルネックを解決する有効な手段として、「光」への期待はますます大きくなっています。ウシオは、これからも「光のイノベーション」を通じて、豊かな社会、産業、生活の発展に貢献してまいります。



Contents	
財務ハイライト	2
社長メッセージ	3
営業の概況	7
エレクトロニクス分野	7
映像・画像分野	8
OA分野	9
照明分野	10
特集：ナノオーダーに貢献する光源技術	11
社会と環境への取り組み -ウシオのCSR活動-	15
財務セクション	17
投資家情報	34
国内海外ネットワーク	35

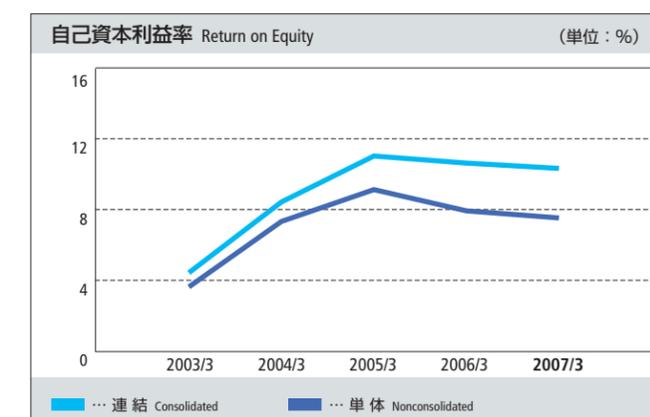
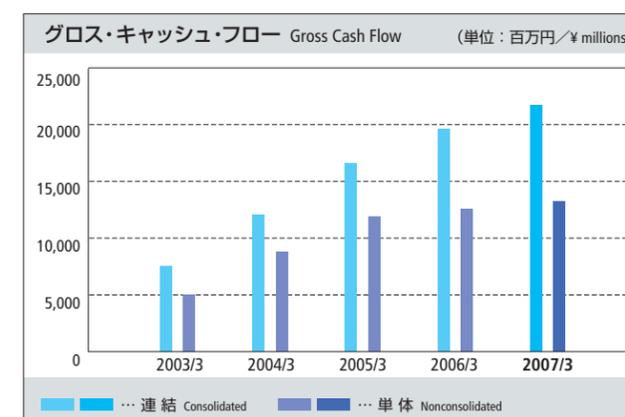
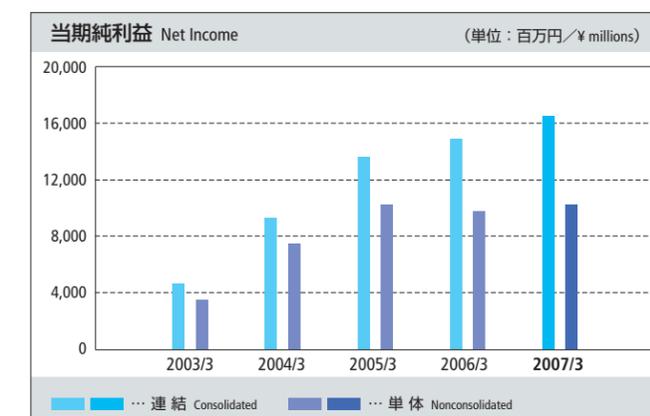
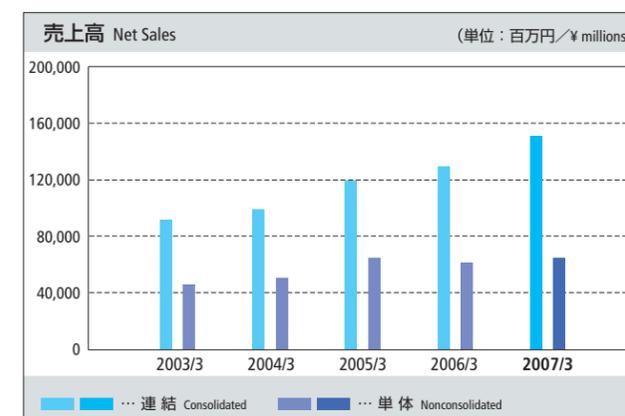
[インベスターズガイド2007に関する注意事項]  
本誌の財務データは、日本の会計基準および関連法規にもとづいて作成したものであり、当社の英文アナニュアルレポートとは異なる部分があります。

## 財務ハイライト Financial Highlights

(単位：百万円/¥ millions)

連結	Consolidated	2003年3月	2004年3月	2005年3月	2006年3月	2007年3月
売上高	Net Sales	91,937	99,081	119,159	129,284	151,495
営業利益	Operating Income	12,190	15,006	20,189	18,501	19,727
経常利益	Ordinary Income	11,958	16,524	22,407	23,207	25,145
当期純利益	Net Income	4,651	9,346	13,634	14,895	16,553
設備投資額	Capital Expenditures	2,693	5,376	12,837	6,810	6,748
研究開発費	R&D Expenses	3,355	3,358	4,174	4,645	4,884
減価償却費	Depreciation and Amortization	2,889	2,748	3,014	4,763	5,179
グロス・キャッシュ・フロー	Gross Cash Flow	7,540	12,094	16,648	19,658	21,732
1株当たり当期純利益 (円)	Earnings per Share (¥)	33.14	67.36	98.89	107.81	120.16
自己資本比率 (純資産/総資産) (%)	Equity Ratio (%)	70.7	69.3	69.1	70.7	71.5
自己資本利益率 (ROE) (%)	Return on Equity (%)	4.4	8.4	11.0	10.7	10.3
総資本利益率 (ROA) (%)	Return on Assets (%)	3.1	5.9	7.6	7.4	7.3

単体	Nonconsolidated	2003年3月	2004年3月	2005年3月	2006年3月	2007年3月
売上高	Net Sales	45,875	50,906	65,058	61,747	65,163
営業利益	Operating Income	8,911	10,055	14,313	10,891	9,880
経常利益	Ordinary Income	9,565	11,767	17,228	16,368	15,621
当期純利益	Net Income	3,545	7,494	10,256	9,800	10,237
設備投資額	Capital Expenditures	326	1,583	7,826	4,360	4,511
研究開発費	R&D Expenses	2,156	2,218	2,593	2,786	2,944
減価償却費	Depreciation and Amortization	1,497	1,313	1,659	2,783	2,999
グロス・キャッシュ・フロー	Gross Cash Flow	5,042	8,807	11,915	12,583	13,236
1株当たり当期純利益 (円)	Earnings per Share (¥)	25.25	54.05	74.40	70.94	74.31
自己資本比率 (純資産/総資産) (%)	Equity Ratio (%)	80.1	76.8	77.1	77.9	76.7
自己資本利益率 (ROE) (%)	Return on Equity (%)	3.6	7.3	9.1	7.9	7.5
総資本利益率 (ROA) (%)	Return on Assets (%)	2.9	5.7	7.0	6.2	5.8



# 事業環境の変化に的確に対応し、開発・生産・販売の全体最適化で成長をめざします。



代表取締役社長・CEO 菅田 史朗

## 売上高、経常利益、当期純利益で過去最高

株主・投資家の皆さまには、格別のご支援、ご鞭撻を賜り、厚く御礼申し上げます。

2007年3月期の日本経済は、原油や素材価格の高止まりなどの懸念要因を抱えつつも、国内は民間設備投資が底堅く推移し、個人消費にも明るさが見えはじめたことから緩やかな景気拡大が続きました。海外では、米国経済の景気拡大が続く、アジア経済も中国をはじめ引き続き高い成長を示すなど、総じて好調に推移しました。

このような経済環境のもと、ウシオグループでは、主力事業のひとつであるエレクトロニクス分野において、液晶・半導体製造用の露光用ランプのリプレイス需要が堅調に推移し、投影露光装置や紫外線照射装置なども着実に成果をあげました。また、半導体の高密度化に応えるエキシマレーザの需要が高まり、大きく売上を伸ばしました。

映像・画像事業では、データプロジェクタ用ランプの販売数量が好調に推移しました。とりわけ、デジタルシネマ映写機は、当グループが北米を中心に展開してきた「デジタルシネマ普及促進プログラム」が浸透して、期初予測の1,400台に対して約2,400台を出荷、業績に大きく寄与しました。

その一方で、液晶パネルの価格下落の影響やデータプロジェクタ用ランプの価格下落などにより収益性は厳しくなっており、グループ全体として生産性向上とコスト低減、海外展開強化などを進めてきました。また、将来に向けた新技術・新製品の開発投資も積極的に行っています。

これらの結果、2007年3月期の連結売上高は、151,495百万円（前期比17.2%増）、営業利益19,727百万円（同6.6%増）、経常利益25,145百万円（同8.4%増）、当期純利益16,553百万円（同11.1%増）を計上。売上高、経常利益、当期純利益は過去最高を達成しました。

この好業績をふまえて、配当金を4円増配して1株につき24円とさせていただきます。連結配当性向は20%となりましたが、当グループでは、今後も株主の皆さまへの利益還元を最重要課題の一つと認識し取り組んでまいります。

## 2010年に向けて、新たに「中期ビジョン」を策定

ウシオグループは、2004年度から3カ年の「中期ビジョン」を策定し、「高品質の製品・サービスの提供」「光の応用領域の拡大」を基本方針に、「映像・画像事業」「露光事業」を中核に、既存製品の強化と新製品・新事業の育成に力を注いできました。

この中期ビジョンは、毎年、変化する事業環境に対応するために戦略と重点施策の見直しを行い、新たに3カ年の目標を設定しています。2007年4月に公表した新「中期ビジョン」では、2010年3月期を最終年度に「売上高1,900億円、営業利益285億円、ROE10%以上」を目標としています。このうち、ROEは2007年3月期で10.3%を達成していますが、今後も株主資本の拡大に対応しつつ10%以上をキープしていく方針です。

今回の新「中期ビジョン」では、右の6テーマを重点事業戦略項目としています。

### 1 デジタルシネマ事業の普及促進と収益拡大

映画の本場である米国で普及に弾みがつきましたが、今後は収益の拡大を図るとともに、日本・欧州・アジア市場にも展開し、映像情報文化の拡大に貢献していきます。

### 2 ソリューションビジネスの拡大

播磨事業所の共同実験設備などを活用してクライアントとのコラボレーションで価値創出をめざすなど、光の総合技術をもつ当社にしかできないサービスを強化します。

### 3 データプロジェクタ用ランプのシェア拡大

ここ数年、国内の開発・生産体制の強化と海外生産シフトを進め、全体最適化による競争力向上を推進してきました。こうした施策が収穫期を迎えつつあります。高輝度化などの市場ニーズにも迅速に対応し、さらなるシェアの拡大をめざします。

### 4 液晶・半導体製造を支える製品の拡充

液晶パネルの大型化や半導体メモリの需要拡大に伴い、その製造を支える光源のニーズも高度化、多様化しており、それに応える新製品の開発を進めていきます。

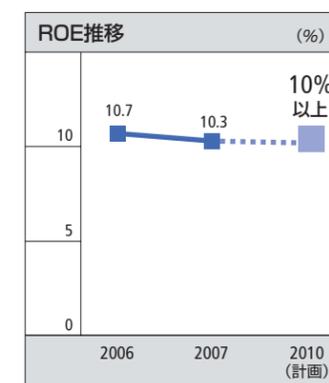
### 5 最先端露光事業（EUV）開発強化

次世代半導体のキーテクノロジーとして、当社グループは日・欧で実用化研究を推進しており、長期的な視野で開発を着実に進めています。

### 6 新製品・新分野の早期事業化

生活・医療・環境など「クオリティ・オブ・ライフ」分野に注力し、2006年には赤外線治療装置を製品化。診断装置や検査・分析装置の製品化をめざしていきます。

## 中期ビジョン



## グループ全体で再編を行い、全体最適化をめざす

今後の事業環境については、長期金利の上昇や為替レートの影響、原油・原材料の価格高騰など不透明な要素がありますが、全般的には緩やかな拡大基調が想定されます。

ウシオグループとしては、中長期的な柱である「映像・画像事業」「露光事業」を中心として、品質を重視しつつ、引き続き海外生産移管と徹底した製造コストの低減、販売拠点を含めた販売体制の整備・効率化、グループの強みである光源・光学技術を最大限に活用したハイテク分野での研究開発の推進など、開発・生産・販売にわたって諸施策を推進してグループ全体で最適化を図り、シェア拡大と収益向上に努めてまいります。

同時に、経営の透明性と効率性を確保し、環境負荷低減など社会的責任にも積極的に対応し、グループ全体のさらなる事業基盤の強化を図り、株主・投資家の皆さまをはじめステークホルダーのご期待に応えて、企業価値の増大と持続的な成長に努めていきたいと考えています。

2008年3月期の見通しは、連結売上高1550億円（前期比2.3%増）、営業利益210億円（同6.4%増）、経常利益255億円（同1.4%増）、当期純利益169億円（同2.1%増）と予測しています。

株主の皆さまには、今後ともいっそうのご理解とご支援を、心からお願い申し上げます。



## データプロジェクタ用NSHランプのラインナップ充実

～ACランプの開発・量産化に成功～

データプロジェクタ用ランプは、1980年代まではメタルハライドランプでしたが、90年代から高輝度・高効率な高精度放電ランプ（NSHランプ）が主流になっています。データプロジェクタの2007年の世界市場規模は520万台と予測され、ウシオはデータプロジェクタ用ランプで20%以上の世界シェアを確保しています。

ウシオは、これまでデータプロジェクタ用としてDCランプ（直流点灯方式）を製品化してきました。DCタイプは電源部品が少ないので電源装置を小型化でき、低価格、フリッカーレスというメリットがあります。一方、ACタイプ（交流点灯方式）は、DCタイプに比べて画面が5～10%明るく長寿命というメリットがあるため、ACタイプを求めるユーザーも増えていました。

そこで、ウシオは、新たにACタイプ用の電源装置を開発し、ACランプの開発・量産化に成功。データプロジェクタメーカーから相次いで新規受注しました。今後は、性能パフォーマンスを要求される機種にはACタイプ、コストパフォーマンスを要求される機種にはDCタイプを提案することで幅広いニーズに応え、いっそうのシェアアップをめざしていきます。



高輝度放電ランプ

## 光医療最前線に答えるランプと装置

赤外線治療器「セラビームVR630」を製品化

ランプを使った光医療は、皮膚疾患、アレルギー疾患、潰瘍や炎症、骨疾患、うつ病などの治療や症状緩和に利用されています。痛みや副作用が少なく、簡便な装置で広い範囲を照射できることが特長で、最近では、皮膚がんなどの診断・治療（光線力学診断・治療）に応用する研究開発も進んでいます。

これをうけて、ウシオは、医学的に効果が高いとされる赤外線領域の波長630nmと670nmにエネルギーのピークをもつ専用のメタルハライドランプを開発しました。同時に、このランプを搭載した赤外線治療器「セラビームVR630」を製品化し、薬事承認を得て2006年秋に販売を開始しました。ウシオではさらに、セラビームVR630をベースに光線力学診断・治療装置の開発を進めており、現在、薬事承認に向けて研究中です。



赤外線治療器セラビームVR630

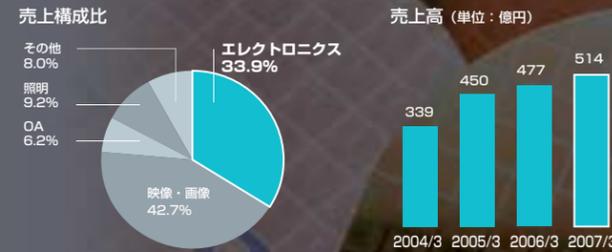


セラビームVR630の照射部（赤い部分）

## エレクトロニクス分野

ウシオは、半導体や液晶ディスプレイ、電子部品などエレクトロニクス製品の開発・生産分野に欠かせない、「光源」と「光の装置」を幅広く提供しています。

ウシオの光テクノロジーは、次世代製品の開発のキーコンポーネントとなっており、デバイスメーカーや製造装置メーカーと密接に連携しながら開発を進めています。



### 堅調な市場を背景に、業績は拡大

高集積化と高密度実装技術により、情報通信機器やエレクトロニクス製品の小型軽量化・高機能化・高性能化を目指す半導体製造プロセスに対し、ウシオグループは、ウェーハ製造、マスク製造、ウェーハ加工などに使用される「リソグラフィ用UVランプ」や「エキシマレーザ」などの光源と、「各種露光装置」、「紫外線フォトレジスト硬化装置」などを開発・提供しています。

また、液晶製造関連では、各種光源とともに液晶パネルを貼り合わせる「紫外線硬化装置」、液晶基板洗浄用「エキシマ光照射装置」、液晶パネル駆動回路製造用の「TAB露光装置」などを開発・提供しています。

2007年3月期は、これら液晶や半導体の製造プロセス用各種ランプの交換需要が堅調でした。また、液晶パネルメーカー各社の増産にともない、液晶パネル貼り合わせ用「紫外線硬化装置」や、「TAB露光装置」なども堅調に推移しました。

この結果、当期のエレクトロニクス分野の売上高は、前期比8%増の514億円と伸長しました。

### 圧倒的な世界シェアを確保し、次世代製品開発に貢献

ウシオグループは、半導体リソグラフィ用ランプおよび液晶パネルリソグラフィ用ランプで、いずれも世界シェア80%以上、TAB露光装置では世界シェア100%を占めています。

また、今期は、半導体製造プロセスのさらなる微細化への取組みを受け、ウシオとコマツとのジョイントベンチャー(当社持株比率50%)であるギガフォンの半導体リソグラフィ用エキシマレーザの世界シェアが2007年3月期で30%を超え、売上・利益ともに好調に推移しました。

さらに、ランプ、レーザの次に期待される、次世代の新光源EUV(極端紫外光)の開発・研究にも、日欧の研究成果を結集して開発を進めており、2007年には量産用プロトタイプ機の販売を開始しました。

### ランプ・光源



半導体・液晶  
フォトリソグラフィ用ランプ



エキシマレーザGT40A

### 製造装置分野



TAB露光装置



マスク/ベリクル  
異物検査装置



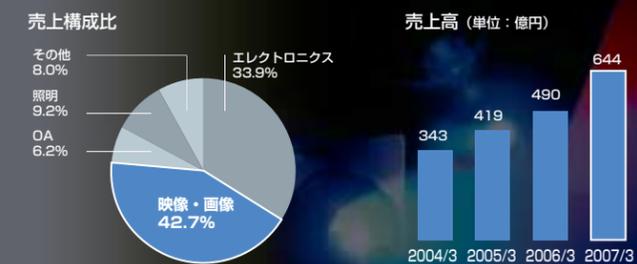
液晶パネル貼り合わせ用紫外線硬化装置



エキシマ光照射装置

## 映像・画像分野

ウシオは、「映像・画像」を最重要戦略分野の一つとして捉え、積極的に事業を展開しています。光とデジタル技術のコアとして、データプロジェクタから大型映像システム、デジタルシネマプロジェクタ(DCP)にわたる映像システムと、その光源を開発・提供する一方、北米におけるデジタルシネマの普及促進による新市場創出にも注力しています。



### ビジネススキームが拡大し、好調なデジタル映写機

シネマ分野では、北米におけるデジタルシネマプロジェクタの普及促進を目指すビジネス・スキームが軌道にのり、2007年3月期は前年度の580台を大きく上回る約2,400台を出荷し、映画のデジタル化(フィルムレス化)をリードしています。

一方、ノンシネマの分野では、オフィスから家庭まで幅広い普及を見せたデータプロジェクタの需要が前年度比で約20%増加し、ウシオのデータプロジェクタ用高輝度放電ランプの出荷数が伸びたほか、大型映像システムも堅調に推移しました。

この結果、当期の売上高は、前期比31%増の644億円に急拡大しました。

### さらなる市場拡大へ、積極的な展開

北米におけるデジタルシネマ映写機のビジネス・スキームが軌道に乗ったことで、デジタルシネマプロジェクタで世界シェアは80%にまで高まり、シネマプロジェクタ用クセノンランプでも世界シェア55%を確保しています。今後、さらなる普及拡大を目指し、デジタルシネマプロジェクタの新製品開発に力を入れる一方、北米以外での普及拡大にも努めていきます。

一方、ノンシネマの分野では、データプロジェクタ用高輝度放電ランプが世界シェア20%以上を確保しており、今後も、さらなる生産性の向上、新製品の開発などにより、マーケットシェアを拡大していきます。

また、米国など海外市場を中心に、コンサートやイベント会場で使用される大型映像システムや、コントロールルーム用プロジェクターシステム、シミュレーションシステム、立体映像が得られる3次元パースチュアリアリティシステムの展開も積極的に進めていきます。

### シネマ分野



デジタルシネマ映写機  
「CP2000」

### ノンシネマ分野



大型映像システム



データプロジェクタ用  
高輝度放電ランプ



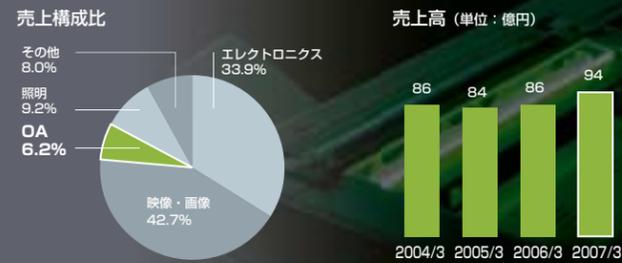
没入型パースチュアリアリティシステム



航空管制訓練用シミュレーションシステム

## OA分野

ウシオは、プリンタ、複写機、レーザプリンタ、ファクシミリなど、さまざまなオフィス機器に使われる光源を提供しています。市場ニーズの高い省エネルギー化とカラー化に対応した新製品開発に力を注ぐ一方、国内事務機器メーカーの海外生産に対応して中国やフィリピンでの消費地生産・最適地生産体制を強化しています。



### 高付加価値製品が好調で前期を大きく上回る

OA機器用ランプは、プリンタ、複写機向けに安定した需要があり、原稿読み取り用ランプ、トナー定着用ランプともに65%の世界トップシェアを有しています。

2007年3月期は、プリンタや複写機のカラー化、多機能化が一段と進み、これに対応する高性能ランプが着実に伸長しました。また、複写機などの待機時間を短縮する、いわゆる立ち上がりの早いランプや、機器の小型化を実現するランプをはじめ、省エネルギー・省スペースというユーザーニーズに応えた新製品が高く評価されました。

これらの結果、当期の売上高は、前期比9%増の94億円となりました。

### 中国での生産をさらに強化

ウシオは、事務機器メーカー各社の海外生産に対応して、ここ数年、OA機器用ランプの海外での一貫生産を強めてきました。

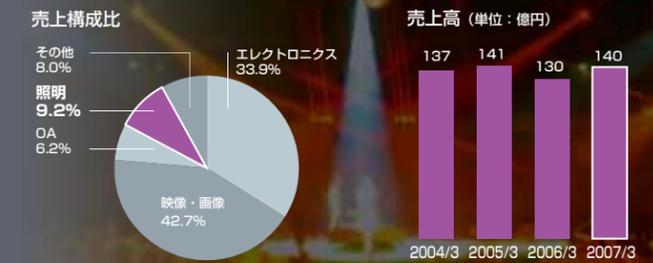
特に、2005年から本格生産を開始した蘇州工場での一貫生産を強化して、生産性向上によるコストダウンを推進してきました。

2007年度も、Ushio Philippines, Inc. (フィリピン)、番禺(中国 広東州:委託加工工場)、USHIO (SUZHOU) CO., LTD. (中国 蘇州)の3拠点を中心とした海外生産をさらに重視し、生産と販売を見据えた「全体最適化」の考えをもとに、より効率的な生産体制を強化します。

今後は、中国をはじめブラジル、インド、ロシア、東ヨーロッパなどでOA製品の市場拡大が期待されており、事務機器メーカーの戦略に即応し、OA機器ランプの供給を積極的に進めていきます。

## 照明分野

ウシオグループは、コンサートやイベントなどの照明システムや、街や店舗などに使われる商業用照明など、光による空間演出で豊富な実績があります。また、自動車用のハロゲンランプや航空照明などの産業用照明でも、幅広くランプを提供しています。



### 高付加価値製品で新たな市場を開拓

照明分野では、光源はもとより、照明システム、映像・音響システムの設計・開発から、これらの付帯設備の設置まで総合的にサポートしています。

2007年3月期は、環境に対する関心の高まりに応じて省エネルギータイプの新しいランプを開発するとともに、機能・デザイン性に優れた高付加価値製品の開発に力を注いできました。

この結果、当期の売上高は昨年度の落ち込みを回復し、前期比8%増の140億円となりました。

### 省エネルギーと空間演出をテーマに

近年は、省エネルギータイプの照明用ランプのニーズが高まっています。例えば、商品を美しく展示するためにハロゲンランプなどを多用している百貨店や大型ショッピングモールなどからは、環境負荷を

削減するために省エネルギーランプの要望が増えています。

ウシオライティングでは、こうしたニーズに応じて、光度を下げず、しかも従来の設備をそのまま利用できる低消費電力タイプのハロゲンランプを開発しました。このランプは、消費電力が少ないだけでなく、ランプからの発熱量も小さくなるので空調負荷も削減でき、CO<sub>2</sub>削減に効果を発揮しています。

また、日本の大都市では大規模な再開発や、ファッション性の高いオフィスビルやショッピングビル、高層マンションの建設が増えており、照明デザイナーや建築デザイナーからは、デザイン性が高く、機能性に優れた照明設備に対する要望も増えています。ウシオグループでは、こうした声に応じて、斬新な空間演出に貢献する高付加価値の高い新製品を提供しています。

### ランプ分野



### 生産拠点



### 各種照明用ランプ



### 空間照明・演出システム



# ナノオーダーに貢献する光源技術

## 半導体リソグラフィ工程でのウシオの「光」テクノロジー

クリーン、エネルギー効率が非常に高い、制御が簡単で急熱急冷しやすい、構造がシンプルといった数々の特性を持つ「光」は、清浄な環境で精密な加工を必要とする半導体や液晶パネルの製造に最適で、薄膜形成、マスク製造、露光、光洗浄などの各工程で幅広く活用されています。

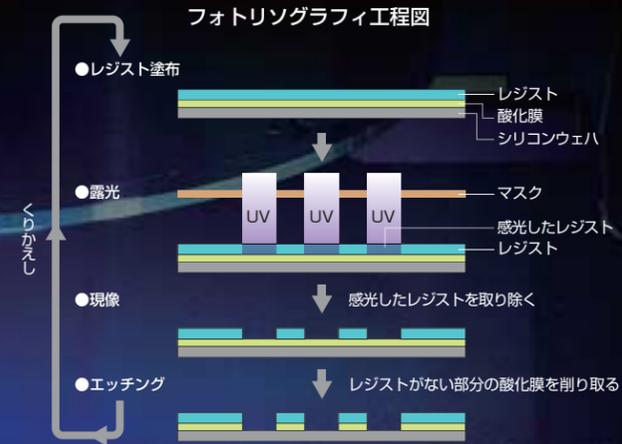
ウシオは、IC（集積回路）の製造が始まった1960年代から半導体製造の中でも、最も重要といわれているリソグラフィ工程における光源を開発・提供し、半導体の進歩に貢献してきました。今日、ウシオはこの領域において、ランプ80%、レーザ35%と高い世界シェアを有しており、次世代の光源開発でも世界をリードしています。

### 写真の原理でパターンを焼き付けるリソグラフィ

リソグラフィは、基板となるシリコンウェハに微細な回路を形成する工程です。その原理は写真の焼付・現像と同様で、シリコンウェハの表面にフォトレジストと呼ぶ感光剤を塗ったうえで、回路パターンを描いたマスクを通して光を照射してフォトレジストにパターンを焼き付けます。（露光）

そして、焼き付けられたパターンに合わせて下地の酸化膜や窒化膜を腐蝕させ（エッチング）、そこに必要な不純物を打ち込んだり新たな酸化膜や金属膜を形成したりして回路をつくっていきます。現在の半導体は立体的に回路がつくられているので、いわば多色刷の版画のように、何度もマスクを取り替えながら一連の工程を繰り返すことで、複雑な半導体回路を形成していきます。

マスクのパターンを焼き付ける露光装置（ステッパー）は精密な光学装置で、大口径レンズを使ってマスクのパターンを、1/5などに縮小して投影するので、縮小投影露光装置とも呼ばれています。その光源は、波長が短いほど解像度の高い焼付ができるので、現在は紫外線ランプやエキシマレーザなどが使用されています。



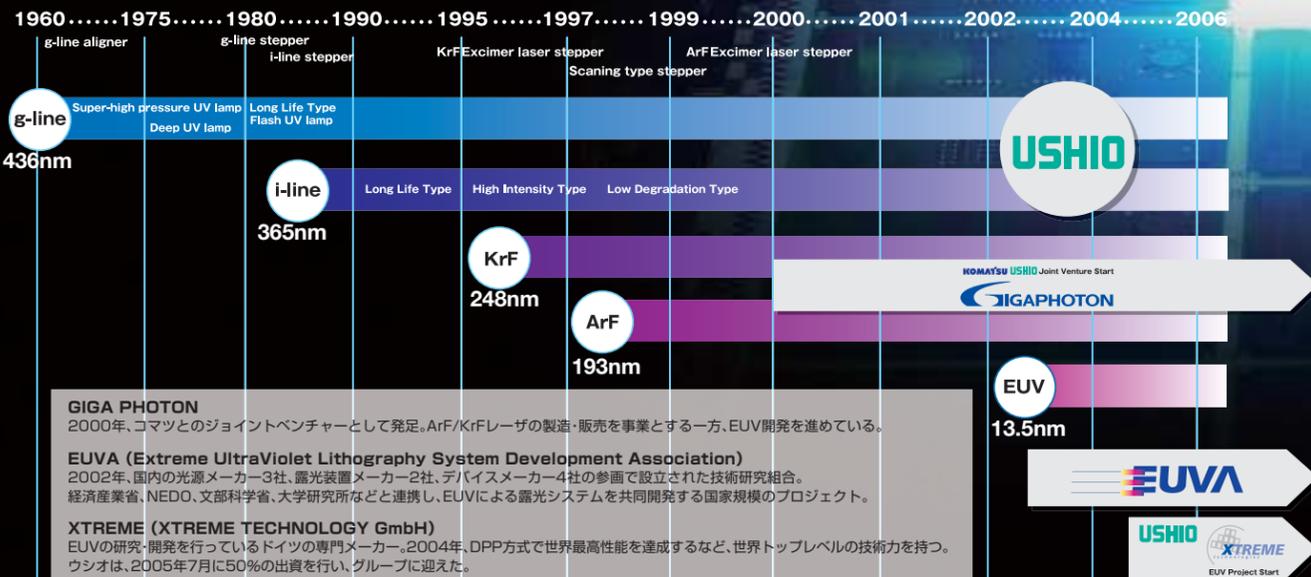
### リソグラフィに使われる光源

1960年代に誕生したICは、3年に4倍の勢いで集積度が向上し、LSI（大規模集積回路）、超LSIへと進化を続けてきました。それを支えてきたのが微細加工技術で、とりわけステッパーの技術革新が大きな役割を果たしてきました。

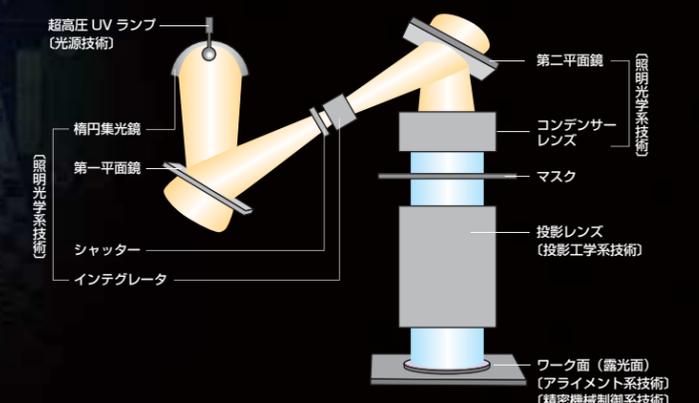
半導体の微細加工の目安として、回路の線幅（最小設計寸法）があります。1980年頃までは1μm（マイクロメートル: 百万分の1メートル）に迫ることが大きなテーマでした。そのカギはステッパーの光源と大口径レンズの連携による解像度の向上です。その結果、1μmを切るサブミクロンの線幅を実現し、素子数が数十万単位のLSIの量産化につながりました。しかし、素子数が百万単位の超LSIとなると、さらなる解像度の向上が必要です。こうなると、レンズの性能向上には物理的な限界があるので、新たな光源を開発することが必要でした。

光源は、一般に波長が短いほど解像度が高まります。1980年代までは波長436nm（ナノメートル: 10億分の1メートル）にピークをもつg線ランプが使用されてきましたが、1990年代に入って、サブミクロンからナノオーダーの加工に向けて、より波長の短い波長365nmのi線ランプが採用され、線幅0.3μm=300nmの超LSIを量産できるようになりました。

### リソグラフィ用ランプ開発の歩み



### 1対1投影露光光学系統図



ウシオは、リソグラフィに最適な「光」を創り出すために、光源（ランプ）以外にも、ミラーなどの「照明光学系」、レンズなどの「投影光学系」、「位置合わせのための「アライメント系」、搬送のための「精密機械制御系」などの周辺技術を独自に開発、提供しています。

ウシオは、1960年代からステッパー用光源を開発・提供してきました。光源に求められる条件は、十分な明るさがあり、明るさが長期間維持され、特定の波長を強く出す(ピークポイント)能力をもつことです。マスクの材料との相性も解像度に影響をもたらします。ウシオでは、ステッパーメーカーと緊密な共同開発体制をとるとともに、最終ユーザーとなるデバイスメーカーとも開発から試作、量産にわたって幅広く技術交流を図り、現場のプロセスをふまえた最適なg線ランプやi線ランプを開発・提供してきました。

例えば、i線ランプでは、高照度タイプの開発で処理スピード(スループット)の向上に貢献し、かつロングライフ化によりラインの稼働率の向上に寄与しています。

### エキシマレーザの時代

半導体はさらに進化を続けています。最先端の半導体は、線幅100nmレベルに達しています。これを可能にしたのも光源のブレークスルーでした。

新しい光源は、i線よりさらに波長の短いエキシマレーザ(真空紫外光源)で、2000年代に入って波長248nmのKrF(フッ化クリプトン)エキシマレーザが実用化され、並行する形で波長193nmのArF(フッ化アルゴン)エキシマレーザも量産ラインに投入されるようになってきました。

ウシオでは早くからステッパー用エキシマレーザの研究開発を続けてきましたが、ユーザーニーズに応じて開発・実用化を促進するために、2000年8月にコマツ(小松製作所)と半導体リソグラフィ用エキシマレーザ事業を合併(当社持株比率50%)し、日本で唯一のリソグラフィレーザメーカー「ギガフォトン株式会社」を設立しました。

ギガフォトン、両社の技術とマーケティングを融合し、KrFエキシマレーザとArFエキシマレーザの製品化を進め、2003年から製品の販売を開始しています。ギガフォトンでは2002年にサービス部門を設立するなど品質を重視した事業を進めており、これが高く評価されて2007年3月期では世界シェア30%を達成。さらに生産能力の増強を進めて、この領域でのトップシェアを目指しています。



エキシマレーザGT40A

### 次世代露光用光源「EUV」でも世界に先行

いま、半導体業界では、ハーフピッチ45nm以下の露光技術の開発に注目が集まっています。その実現の最短距離にあるのが、放電またはレーザで生成されるプラズマを用いる極端紫外線光源「EUV」です。波長13.5 nmのEUVは、エキシマレーザに続く次世代露光用光源として、日・米・欧で開発が競われています。

半導体露光用光源の世界トップメーカーであるウシオは、ギガフォトンとともに、日本の国家プロジェクトとしてEUVによる露光システムを共同開発する技術研究組合「EUVA」に2002年の設立当初から参画し、新光源の研究成果を蓄積しています。さらに、2005年には、製品化で先行しているドイツのエクストリーム社をグループに迎え、日欧トップレベルの技術の融合を図ることによって、開発の効率化・迅速化を推進しています。



EUV光源

その成果が実り、2007年に量産に繋げるプロトタイプ機の販売を開始しました。

ちなみに、世界最大の半導体メーカーであるインテル社のベンチャー出資部門のインテルキャピタル社がエクストリーム社にEUVの開発資金を提供するなど、ウシオグループのEUV光源開発を世界が高く評価しています。

ウシオグループでは、EUVの領域でも世界シェア50%以上を目標に実用機の早期開発、導入に総力をあげています。

### 最先端の露光光源技術が世界を広げる

半導体応用製品は、いまやあらゆる分野に広がり、携帯電話に代表されるように電子機器の小型化・軽量化・高機能化・低価格化をもたらしています。

また、応用分野の広がりにつれて、半導体に求められる機能も多様化しています。例えば、自動車には1台に数十個のマイコンが搭載されて

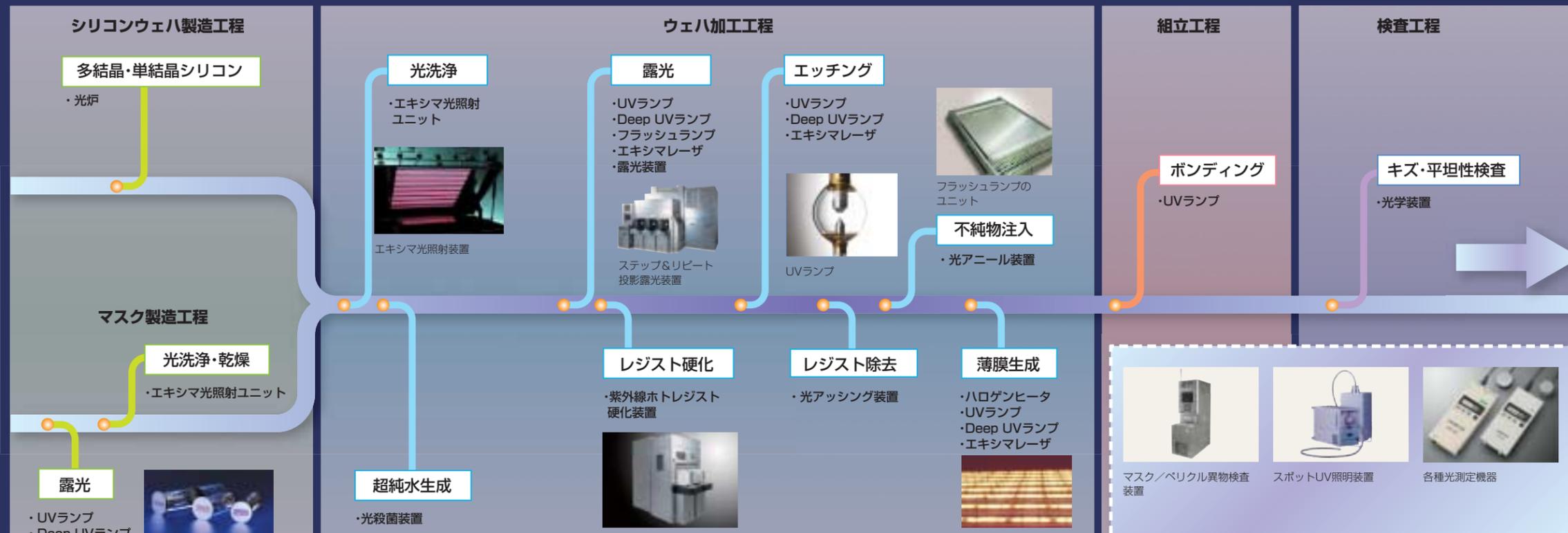
おり、エンジンや燃料の制御、足回りのコントロール、カーナビなど情報サービスなどを行っています。自動車用半導体では、熱や振動に対する耐久性だけでなく、用途に応じた専用半導体の開発も進められています。

このようなニーズに応えるデバイスメーカーでは、それぞれ独自の製造プロセスを開発しており、露光装置(ステッパー)ひとつをとってもメーカーによって求めるものはさまざまです。

ウシオは、こうしたデバイスメーカーのニーズにきめ細かく対応することで大きな信頼を獲得してきました。そして、メーカーとの親密な関係を築くなかから、光技術を応用してウェハを温める高効率な光炉、各種露光装置、光硬化装置、光洗浄装置、光検査装置などを製品化して貢献してきました。さらに、半導体分野での実績を生かして、液晶パネルの製造でもさまざまな光源・装置を提供しています。

ウシオグループでは、これからもリソグラフィ用光源の最先端を求めるとともに、あらゆる種類の露光用光源を提供できる世界唯一の企業として、生産性・コスト・信頼性の向上につながる最適な光源をお届けしていきます。

### 半導体製造工程とウシオの光



※この図は一部簡略化したものです。

CSRには、環境・雇用・消費者・人権・企業統治・コンプライアンス・リスクマネジメント・情報公開・企業倫理・地域貢献など、さまざまな側面があります。

ウシオは、掲げているサステナブルビジョンの中で欠かすことのできないCSRの活動をより強化しています。それは本来業務と一体で取り組む、社員一人ひとりの心がこもった地道なCSR活動が、社会と企業の持続的発展に貢献できると考えているからです。

### ウシオのCSRの考え方

- 法令を順守し、法令以外の一般的な規範、公序良俗を守り、社会に対して責任ある事業活動を行います。
- 環境保全の取り組みを通じて、持続可能な社会の実現に貢献します。
- お客さまや株主をはじめとするステークホルダーとの対話を推進し、社会からの信頼を得よう努めます。
- 適切な情報開示を行い透明度の高い経営を実施し、社会からの信頼を得よう努めます。
- 地域社会の一員として、地域に貢献するとともに、地域社会との共存共栄に努めます。
- 社員の人格と個性を尊重し、働きやすい職場環境の整備に努め、会社の繁栄と社員一人ひとりの人生の充実を一致させます。

### 主なCSR活動テーマ

#### 社会貢献

- 地域社会活動
- 社会・環境外部団体への積極的参画
- 社会貢献休暇制度導入 など

#### ステークホルダーとの対話 (コミュニケーション)

- 第三者評価などに対する積極的対応
- ステークホルダーの方々との相互対話 など

#### グループガバナンス

- グループコミュニケーションの定期開催
- 各種制度、ガイドライン、マニュアルなどの制定から反映
- グループ環境ガバナンスの強化 など

#### 社員への配慮

- 再雇用制度等の人事制度
- 教育研修制度
- セキュリティ対策
- 社員の知的財産保護
- 災害発生時安否確認 など

#### 環境保全

- 各種環境保全の取り組み
- サプライチェーン活動 など

#### リスクマネジメント

- リスク管理・危機管理
- 事業継続
- 環境リスクマネジメントの取り組み など

#### 法令順守

- 「ウシオヘルプライン」制度の導入
- 安全保障輸出管理
- 個人情報保護の対応
- コンプライアンス教育 など

#### PL・品質顧客満足

- 消費生活用製品安全法の社内体制作り(PL委員会)
- 開発・生産・出荷・サポートまで一貫性のある体制作り など

#### 情報公開

- 各種報告書の定期発行
- アスベスト使用状況の公開
- 製品LCAの公開 など

### コンプライアンス

## マテリアルフローコスト会計の導入で、環境負荷の低減へ

ウシオでは、環境負荷の低減、製造工程の改善、コスト削減などを目指したマテリアルフローコスト会計(MFCA)を導入し、取り組みを開始しました。

マテリアルフローコスト会計とは、「製品」を通常の良品「正の製品」と、不良品や廃棄物である「負の製品」の2種類に分類し、それぞれの重量比でコスト(材料費・人件費・電力費など)を算定することで

ロスを顕在化(見える化)させ、そのロスを低減させることで、環境負荷の低減や製造工程の改善につなげていくものです。ウシオでは、環境の視点から生産性向上を図り、環境に調和した製造プロセスを導入することで、市場競争力のある製品・サービスを生み出し、環境負荷低減とコストダウンの同時実現を目指しています。

## サステナブル経営を可能にする環境経営システム「USHIO ECO-SYS」を導入しました

利益追求を目的とする企業にとって、コストのかかる環境活動は、時として重荷になり受身の行動となりがちです。しかし、環境は待たなしの地球規模の社会問題であり、環境保護や保全活動は地球ぐるみで取り組む時代になっています。これらのことを企業も強く自覚し、行政やNPO(非営利団体)を含めた民間と同様に、一市民として率先してその役割を果し、社会から広く信頼を勝ち得ることが経営の最重要課題となっています。

そこで、環境活動によってもたらされる経済的・社会的プラス面を経営戦略に取り込みながら、利益追求を行う考え方が生まれています。ウシオでは、サステナブル(=持続可能)な社会を築き上げていくため、企業の「環境への取り組みと経済活動融合」を実現するために、環境活動がもたらす経済効果を集計・評価し、環境・経営双方の目的を達成しようとする環境経営システム「USHIO ECO-SYS(エコシス)」を導入しました。

### USHIO ECO-SYSとは

法規制やCSRなどの観点からも公開や届出が求められる環境パフォーマンスデータ(例:CO<sub>2</sub>の排出量など)を、自動集計・分析し、環境保全活動にフィードバックできるほか、環境会計の集計機能により、環境効率(環境生産性)指標値(率)やセグメント指標などの分析を行うことで、今後の環境活動の計画立案や、環境活動がどのくらい企業経営にプラスしているのかをはかり、タイムリーな目標管理を可能にするシステムです。ウシオでは、国内外のグループ各社にも同システムを導入。グループ全体でのPDCAの活性化を図り、環境と経営の両サイドの視点から、改善点の分析・効率の向上を目指していきます。



データ入力・集計・分析が容易な作業画面

## 次世代育成支援認定事業主として、くるみんマークを取得しました

ウシオ電機は、東京労働局長より、次世代育成支援認定事業主として、2007年認定事業主マーク(愛称:くるみん)を取得しました。従来より、ワーク・ライフ・バランスを考慮した職場環境の整備を行ってきましたが、2005年に「次世代育成支援対策推進法」が施行されたことを機に、

- ・ 仕事と家庭の両立支援と次世代育成
- ・ 母性保護の推進
- ・ 社員が安心して働くことのできる環境・制度の整備と充実

を図る取り組みを、さらに推し進めてきました。

その結果、育児休業制度をはじめとした育児関連制度の充実や、全従業員に対する諸制度の啓発活動、出産した社員のほぼ全員が育児休業を取得し、復職している点などが評価され、認定マークの取得に至ったものです。

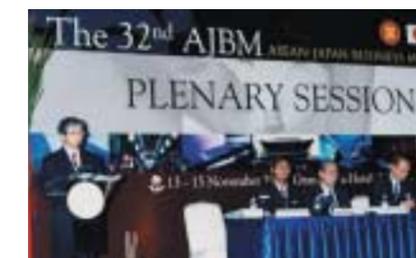
ウシオグループ企業理念には、「会社の繁栄と、社員一人ひとりの人生の充実を一致させること」と掲げており、仕事と子育ての両立についても、人生の充実のひとつと考え、諸制度の整備・充実を努めてきました。今日では、出産した社員のほとんどが育児休業取得後に復職し、子育てと仕事の両立を実現しています。今後もウシオは、さらなるワーク・ライフ・バランスの向上に努め、より働きやすい企業を目指していきます。



## 日本・ASEAN経営者会議で環境への取り組みをPR

2006年11月に開催された第32回 日本・ASEAN経営者会議において、社長の菅田が日本を代表して『21世紀環境経営の提言 日本とASEANの役割』と題したスピーチを行い、各国から幅広い共感と支持を得ました。

現在、全世界的に共通の企業経営課題の一つである環境問題を取り上げ、ASEANと日本の経済協力という枠組みの中で、企業経営者はどのように環境問題に取り組み、対応していくべきかをスピーチ。全ての企業経営者が環境対応経営を実践していくことを提言しました。



ウシオグループでは、「サステナビリティレポート2007」を発行して、CSR活動への取り組みをご紹介します。冊子をご希望の方は、ホームページまたは下記までご連絡ください。  
ホームページ: <http://www.ushio.co.jp/prog/seikyuu/>  
環境マネジメント統括室: TEL.03-3242-1892  
FAX.03-3242-0695

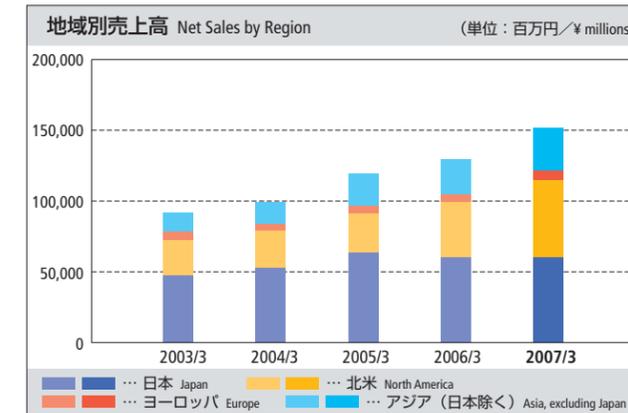


## 財務セクション Financial Section

セグメント情報.....	18
収益性／成長性.....	19
効率性／安全性.....	21
設備投資等.....	23
投資指標.....	24
連結貸借対照表（6年分）.....	27
連結損益計算書（6年分）.....	29
連結キャッシュ・フロー計算書（3年分）.....	30
単体貸借対照表（6年分）.....	31
単体損益計算書（6年分）.....	33

本誌に関する注意事項  
 本誌の財務データは、日本の会計基準および関連法規に基づいて作成したものであり、  
 当社の英文アナニュアル・レポートとは異なる部分があります。

## セグメント情報 Segment Information



### 地域別売上高 Net Sales by Region

連結	Consolidated	2003年3月	2004年3月	2005年3月	2006年3月	2007年3月
日本	Japan	47,367	53,073	63,857	60,338	60,173
北米	North America	24,965	25,620	27,275	38,623	54,790
ヨーロッパ	Europe	5,857	5,131	5,446	5,617	6,704
アジア（日本除く）	Asia, excluding Japan	13,747	15,256	22,581	24,705	29,827
総売上高	Total consolidated net sales	91,937	99,081	119,159	129,284	151,495

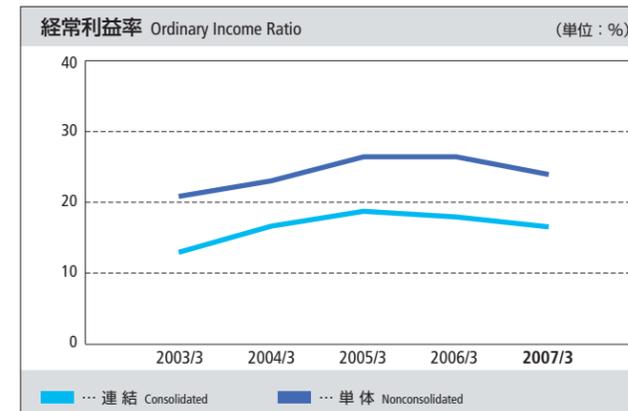
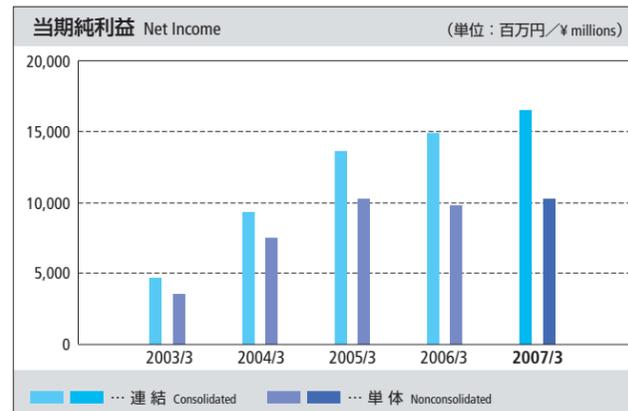
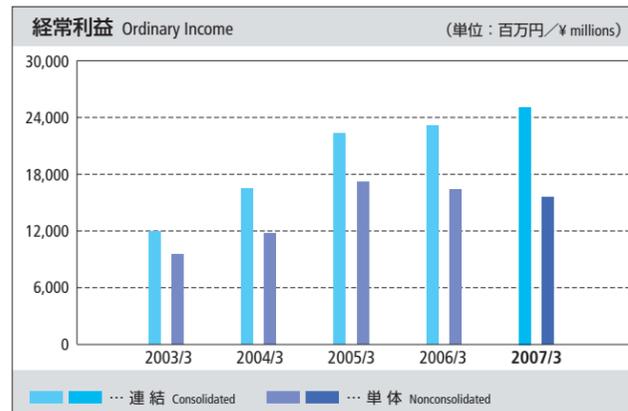
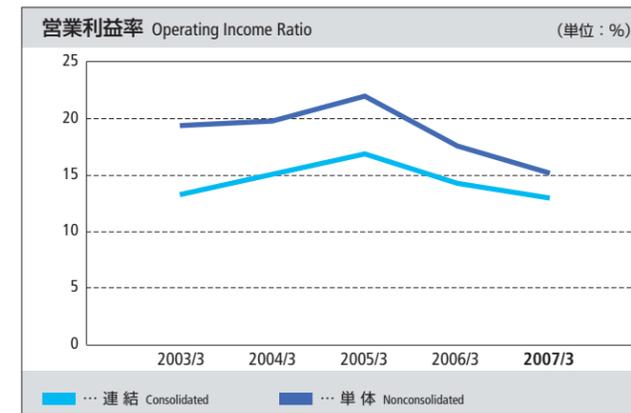
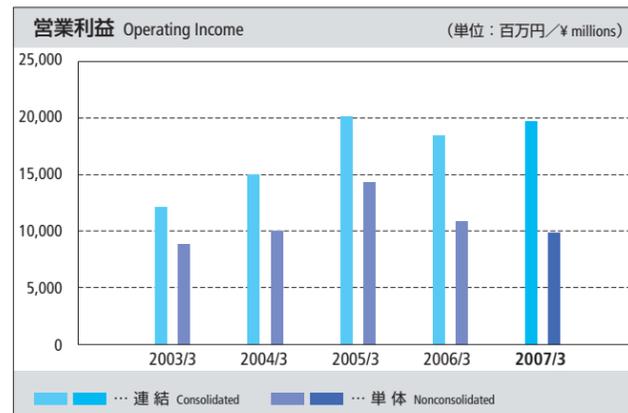
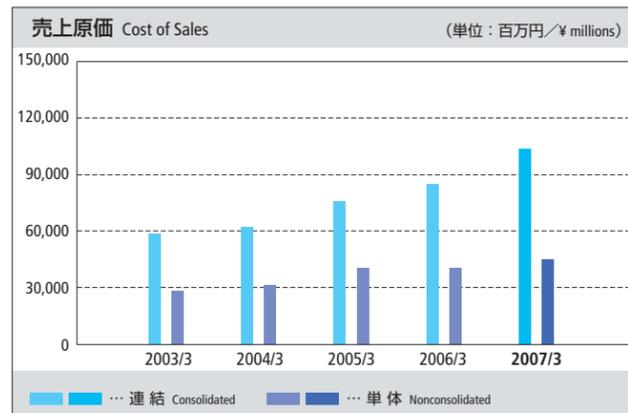
国または地域の区分は地理的近接度によっております。

### セグメント別売上高 Net Sales by Segment

連結	Consolidated	2003年3月	2004年3月	2005年3月	2006年3月	2007年3月
光応用製品	Light source application products	88,207	95,291	115,641	125,306	146,387
産業機械およびその他	Machinery for industrial uses and other business	3,729	3,790	3,518	3,977	5,108
総売上高	Total consolidated net sales	91,937	99,081	119,159	129,284	151,495

#### 各事業区分の主要製品

光応用製品：ハロゲンランプ、クセノンランプ、超高压UVランプ、映画館用映写機および関連装置、紫外線硬化装置、各種露光装置等。  
 産業機械およびその他：射出成形機、食品包装機械、自動制御等。



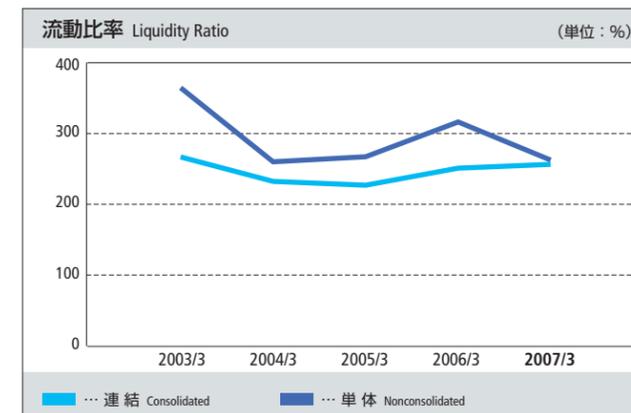
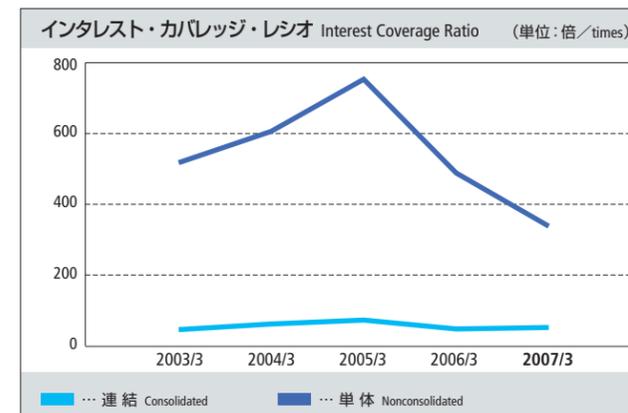
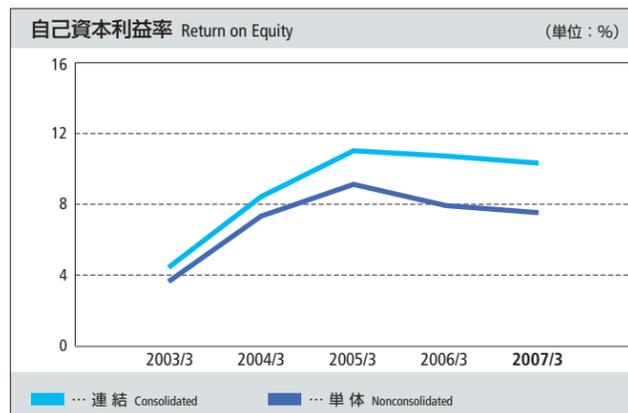
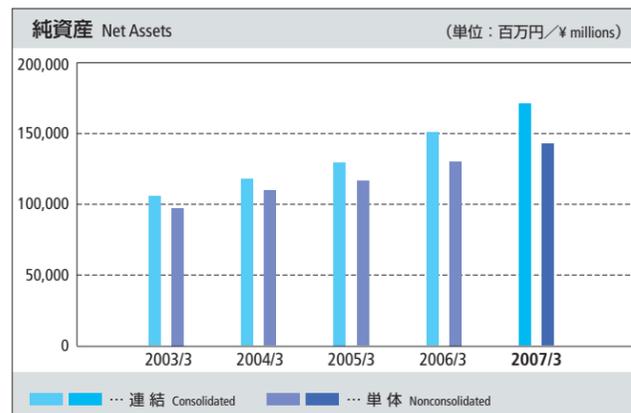
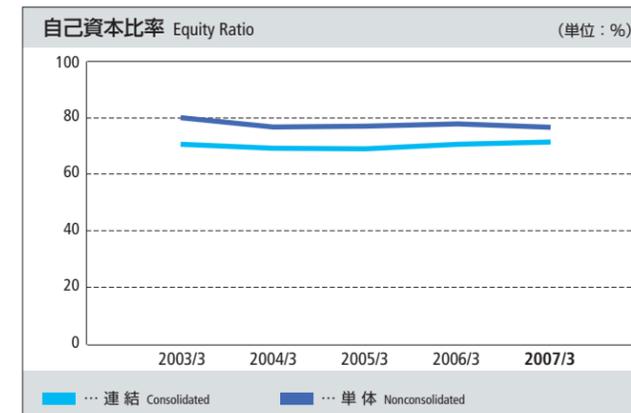
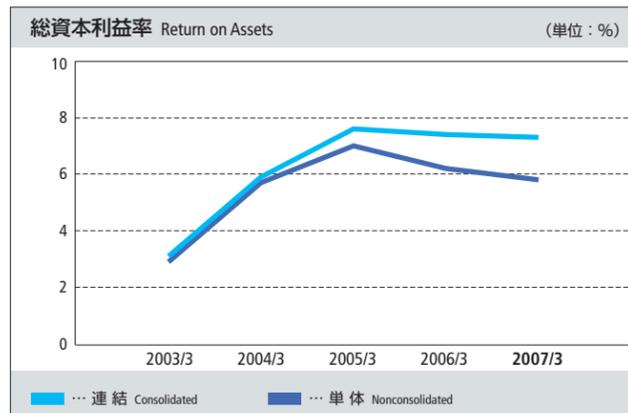
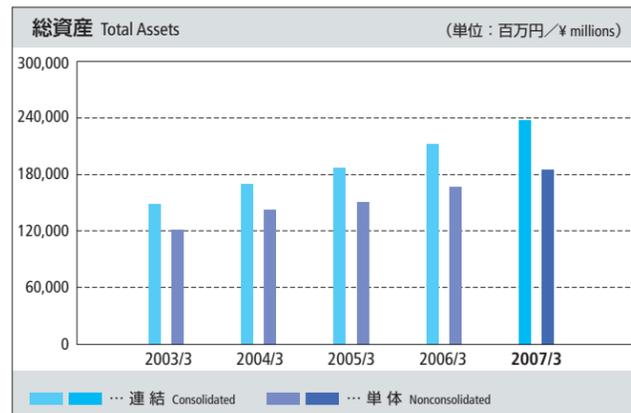
		(単位：百万円/¥ millions)				
連結	Consolidated	2003年3月	2004年3月	2005年3月	2006年3月	2007年3月
売上高	Net Sales	91,937	99,081	119,159	129,284	151,495
売上原価	Cost of Sales	58,666	62,539	75,845	85,025	103,848
営業利益	Operating Income	12,190	15,006	20,189	18,501	19,727
経常利益	Ordinary Income	11,958	16,524	22,407	23,207	25,145
当期純利益	Net Income	4,651	9,346	13,634	14,895	16,553
グロス・キャッシュ・フロー	Gross Cash Flow	7,540	12,094	16,648	19,658	21,732

		(単位：百万円/¥ millions)				
単体	Nonconsolidated	2003年3月	2004年3月	2005年3月	2006年3月	2007年3月
売上高	Net Sales	45,875	50,906	65,058	61,747	65,163
売上原価	Cost of Sales	28,595	31,762	40,824	40,716	44,992
営業利益	Operating Income	8,911	10,055	14,313	10,891	9,880
経常利益	Ordinary Income	9,565	11,767	17,228	16,368	15,621
当期純利益	Net Income	3,545	7,494	10,256	9,800	10,237
グロス・キャッシュ・フロー	Gross Cash Flow	5,042	8,807	11,915	12,583	13,236

		(単位：%)				
連結	Consolidated	2003年3月	2004年3月	2005年3月	2006年3月	2007年3月
売上原価率 (%)	Cost of Sales Ratio (%)	63.8	63.1	63.7	65.8	68.5
営業利益率 (%)	Operating Income Ratio (%)	13.3	15.1	16.9	14.3	13.0
経常利益率 (%)	Ordinary Income Ratio (%)	13.0	16.7	18.8	18.0	16.6
当期純利益率 (%)	Return on Sales (%)	5.1	9.4	11.4	11.5	10.9

		(単位：%)				
単体	Nonconsolidated	2003年3月	2004年3月	2005年3月	2006年3月	2007年3月
売上原価率 (%)	Cost of Sales Ratio (%)	62.3	62.4	62.8	65.9	69.0
営業利益率 (%)	Operating Income Ratio (%)	19.4	19.8	22.0	17.6	15.2
経常利益率 (%)	Ordinary Income Ratio (%)	20.9	23.1	26.5	26.5	24.0
当期純利益率 (%)	Return on Sales (%)	7.7	14.7	15.8	15.9	15.7

■ グロス・キャッシュ・フロー=当期純利益+減価償却費



		(単位：百万円/¥ millions)				
連結	Consolidated	2003年3月	2004年3月	2005年3月	2006年3月	2007年3月
総資産	Total Assets	149,390	169,771	187,251	213,027	237,520
総資本利益率 (%)	Return on Assets (%)	3.1	5.9	7.6	7.4	7.3
総資本事業利益率 (%)	EBIT / Total Assets (%)	9.0	10.1	11.9	9.8	9.4
純資産	Net Assets	105,582	117,726	129,302	150,533	170,738
自己資本利益率 (%)	Return on Equity (%)	4.4	8.4	11.0	10.7	10.3

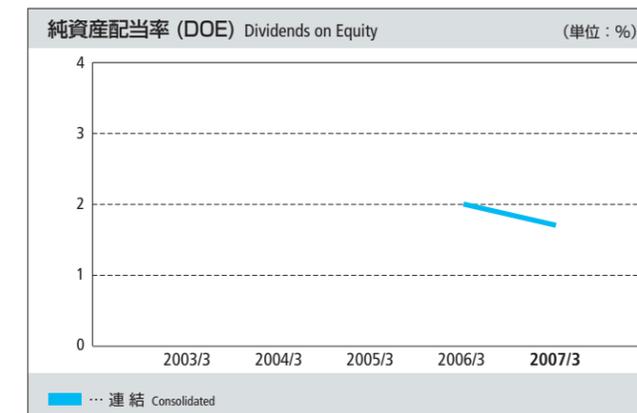
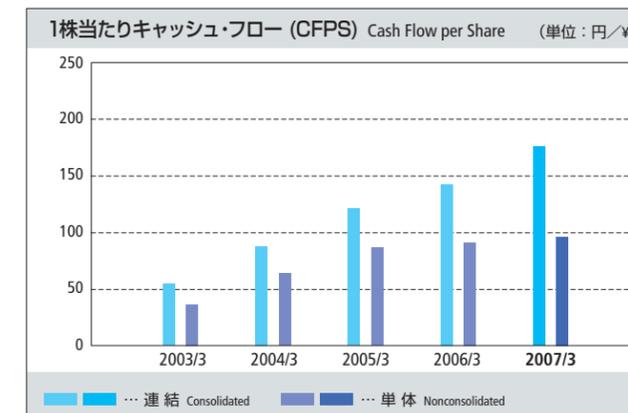
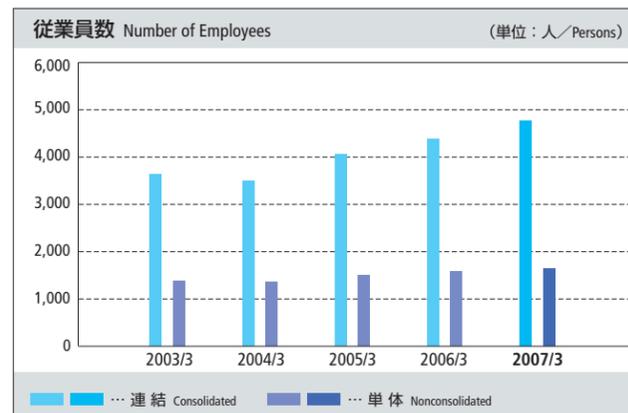
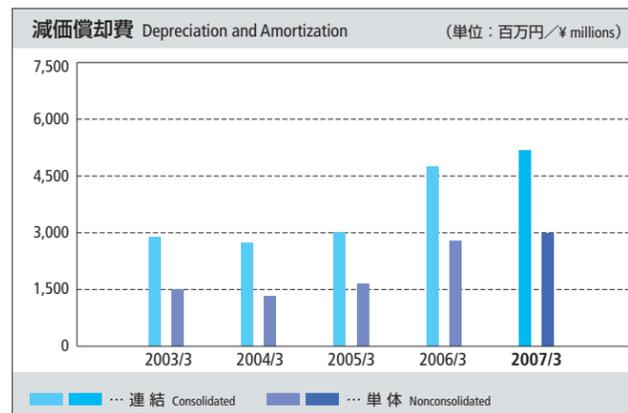
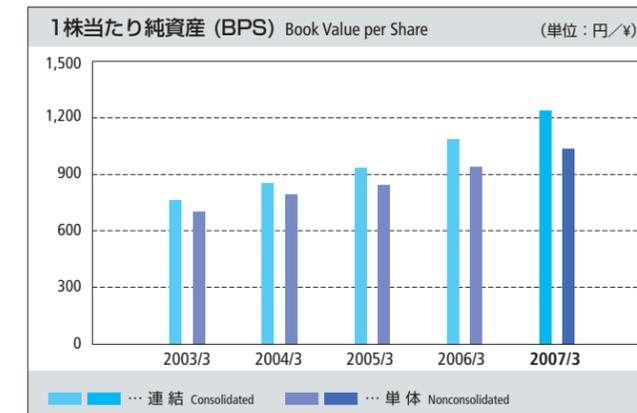
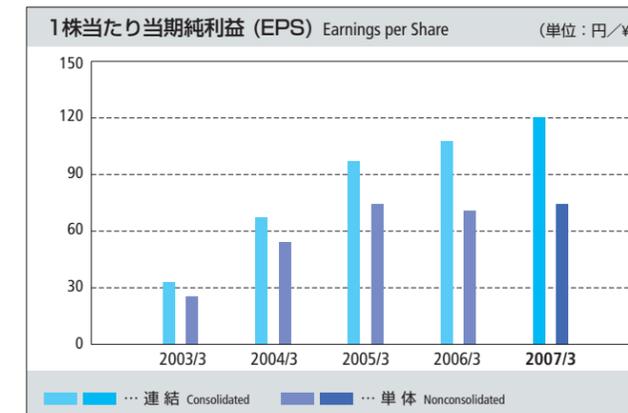
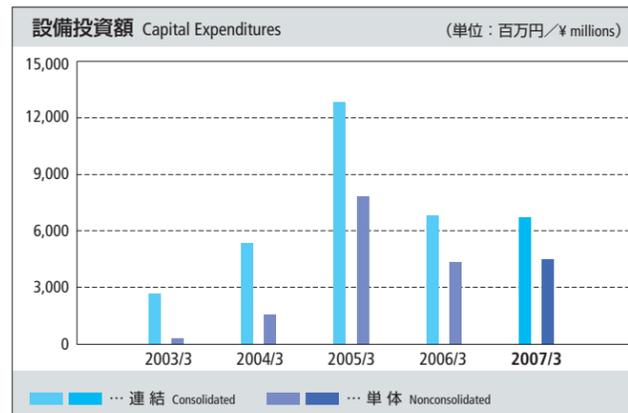
		(単位：百万円/¥ millions)				
単体	Nonconsolidated	2003年3月	2004年3月	2005年3月	2006年3月	2007年3月
総資産	Total Assets	121,309	142,444	151,063	167,149	185,763
総資本利益率 (%)	Return on Assets (%)	2.9	5.7	7.0	6.2	5.8
総資本事業利益率 (%)	EBIT / Total Assets (%)	8.5	8.7	10.8	8.3	7.3
純資産	Net Assets	97,116	109,391	116,460	130,130	142,548
自己資本利益率 (%)	Return on Equity (%)	3.6	7.3	9.1	7.9	7.5

■ 総資本利益率 = 当期純利益 ÷ 期首・期末平均総資本 × 100 (%)  
 ■ 総資本事業利益率 = (営業利益 + 受取利息および配当金) ÷ 期首・期末平均総資本 × 100 (%)  
 ■ 自己資本利益率 = 当期純利益 ÷ 期首・期末平均純資産 × 100 (%)  
 ※ EBIT: Earnings before interest and taxes = Operating income + interest and dividend income

		(単位：百万円/¥ millions)				
連結	Consolidated	2003年3月	2004年3月	2005年3月	2006年3月	2007年3月
総資本回転率 (回)	Total Assets Turnover (times)	0.61	0.62	0.67	0.65	0.67
自己資本比率 (%)	Equity Ratio (%)	70.7	69.3	69.1	70.7	71.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	Interest Coverage Ratio (times)	45.4	61.3	72.4	47.3	51.5
流動比率 (%)	Liquidity Ratio (%)	266.7	232.2	226.8	250.9	262.3
固定長期適合率 (%)	Fixed Assets / Long-Term Capital (%)	59.0	64.1	64.0	64.3	62.3

		(単位：百万円/¥ millions)				
単体	Nonconsolidated	2003年3月	2004年3月	2005年3月	2006年3月	2007年3月
総資本回転率 (回)	Total Assets Turnover (times)	0.38	0.39	0.44	0.39	0.37
自己資本比率 (%)	Equity Ratio (%)	80.1	76.8	77.1	77.9	76.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	Interest Coverage Ratio (times)	517.2	605.7	753.0	488.1	337.7
流動比率 (%)	Liquidity Ratio (%)	364.5	259.9	267.0	316.2	256.3
固定長期適合率 (%)	Fixed Assets / Long-Term Capital (%)	68.2	73.9	74.4	74.6	78.5

■ 総資本回転率 = 売上高 ÷ 期首・期末平均総資本 (回)  
 ■ 自己資本比率 = (期末純資産 - 少数株主持分) ÷ 期末総資本 × 100 (%)  
 ■ インタレスト・カバレッジ・レシオ = (営業利益 + 受取利息および配当金) ÷ 支払利息および割引料 (倍)  
 ■ 流動比率 = 流動資産 ÷ 流動負債 × 100 (%)  
 ■ 固定長期適合率 = 固定資産 ÷ (自己資本 + 固定負債) × 100 (%)



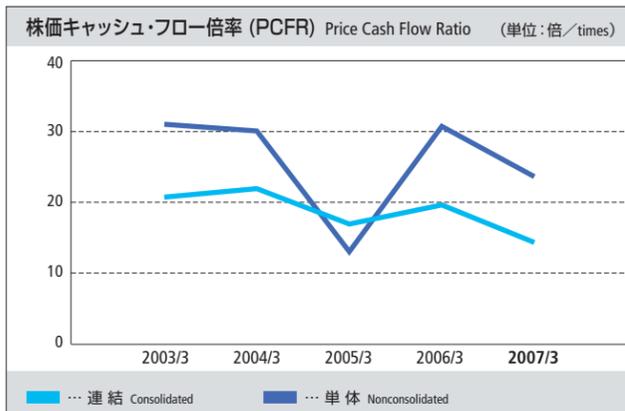
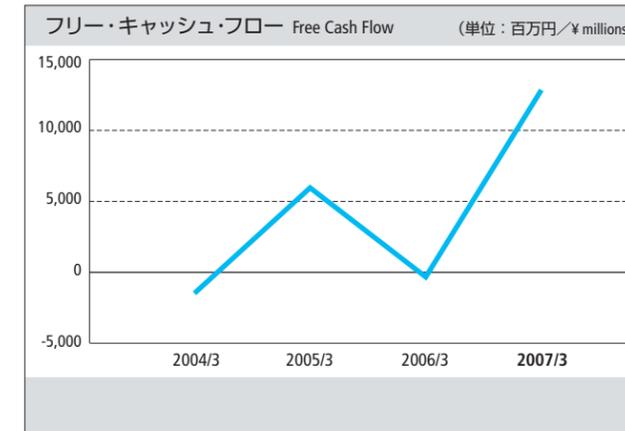
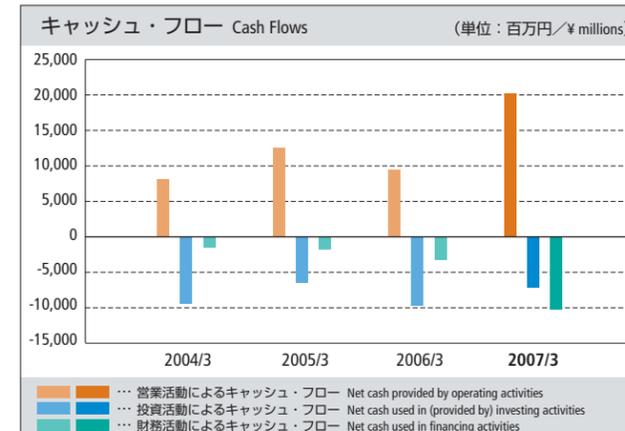
		(単位：百万円/¥ millions)				
連結	Consolidated	2003年3月	2004年3月	2005年3月	2006年3月	2007年3月
設備投資額	Capital Expenditures	2,693	5,376	12,837	6,810	6,748
研究開発費	R&D Expenses	3,355	3,358	4,174	4,645	4,884
減価償却費	Depreciation and Amortization	2,889	2,748	3,014	4,763	5,179
従業員数 (人)	Number of Employees (Persons)	3,644	3,511	4,078	4,390	4,782

		(単位：百万円/¥ millions)				
単体	Nonconsolidated	2003年3月	2004年3月	2005年3月	2006年3月	2007年3月
設備投資額	Capital Expenditures	326	1,583	7,826	4,360	4,511
研究開発費	R&D Expenses	2,156	2,218	2,593	2,786	2,944
減価償却費	Depreciation and Amortization	1,497	1,313	1,659	2,783	2,999
従業員数 (人)	Number of Employees (Persons)	1,378	1,371	1,498	1,589	1,656

		(単位：円/¥)				
連結	Consolidated	2003年3月	2004年3月	2005年3月	2006年3月	2007年3月
1株当たり当期純利益 (EPS)	Earnings per Share	33.14	67.36	98.89	107.81	120.16
1株当たり純資産 (BPS)	Book Value per Share	764.94	853.40	935.80	1,089.67	1,233.65
1株当たりキャッシュ・フロー (CFPS)	Cash Flow per Share	54.32	87.69	120.75	142.29	157.75
純資産配当率 (DOE) (%)	Dividend on Equity	—	—	—	2.0	1.7

		(単位：円/¥)				
単体	Nonconsolidated	2003年3月	2004年3月	2005年3月	2006年3月	2007年3月
1株当たり当期純利益 (EPS)	Earnings per Share	25.25	54.05	74.40	70.94	74.31
1株当たり純資産 (BPS)	Book Value per Share	703.65	793.06	842.85	941.97	1,035.37
1株当たりキャッシュ・フロー (CFPS)	Cash Flow per Share	36.32	63.9	86.4	91.1	96.1

- 1株当たり当期純利益 = 当期純利益 ÷ 期中平均発行済株式総数
- 1株当たり純資産 = (期末総資産 - 少数株主持分) ÷ 期末発行済株式総数
- 1株当たりキャッシュ・フロー = グロス・キャッシュ・フロー ÷ 期中平均発行済株式総数
- 自己資本配当率 = 配当金総額 ÷ 期首・期末平均純資産 × 100 (%)



連結	Consolidated	2005年3月	2004年3月	2005年3月	2007年3月
営業活動によるキャッシュ・フロー	Net cash provided by operating activities	7,969	12,408	9,397	20,071
投資活動によるキャッシュ・フロー	Net cash used in investing activities	△9,490	△6,473	△9,762	△7,227
財務活動によるキャッシュ・フロー	Net cash used in financing activities	△1,592	△1,758	△3,324	△10,625
現金および現金同等物に係る換算差額	Effect of exchange rate changes on cash and cash equivalents	△762	363	954	202
現金および現金同等物の増加額	Net increase in cash and cash equivalents	△3,875	4,540	△2,734	2,421
現金および現金同等物の期首残高	Cash and cash equivalents at beginning of the year	24,771	20,895	25,436	22,701
現金および現金同等物の期末残高	Cash and cash equivalents at end of the year	20,895	25,436	22,701	25,122
フリー・キャッシュ・フロー	Free Cash Flow	△1,520	5,934	△365	12,844

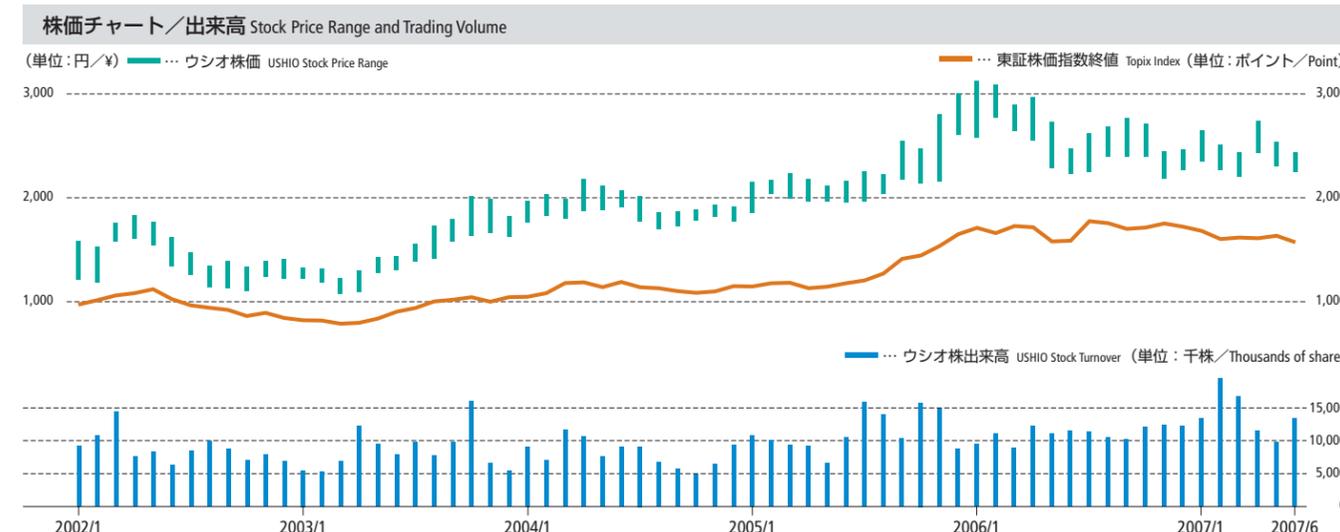
\*フリー・キャッシュ・フロー=営業活動によるキャッシュ・フロー - 投資活動によるキャッシュ・フロー

連結	Consolidated	2003年3月	2004年3月	2005年3月	2006年3月	2007年3月
PER (倍)	Price Earnings Ratio (times)	34.1	28.6	20.7	26.0	18.9
PBR (倍)	Price Book Value Ratio (times)	1.5	2.3	2.2	2.6	1.8
PCFR (倍)	Price Cash Flow Ratio (times)	20.8	22.0	17.0	19.7	14.4
配当性向 (%)	Payout Ratio (%)	39.0	19.2	20.2	18.6	20.0

単体	Nonconsolidated	2003年3月	2004年3月	2005年3月	2006年3月	2007年3月
PER (倍)	Price Earnings Ratio (times)	44.7	35.6	15.2	39.5	30.6
PBR (倍)	Price Book Value Ratio (times)	1.6	2.4	1.3	3.0	2.2
PCFR (倍)	Price Cash Flow Ratio (times)	31.1	30.2	13.1	30.8	23.7
配当性向 (%)	Payout Ratio (%)	50.6	37.0	26.9	28.2	32.3
1株当たり配当金 (円)	Cash Dividends per Share (¥)	13.00	20.00	20.00	20.00	24.00

■ 配当性向=配当金総額÷当期純利益×100 (%)  
 ※PER、PBR、PCFRは各期末の株価に基づいて算出しております。



連結貸借対照表(6年分) Six-Year Consolidated Balance Sheets

科目		(単位: 百万円/¥ millions)					
資産の部	Assets	2002年3月	2003年3月	2004年3月	2005年3月	2006年3月	2007年3月
<b>流動資産</b>	<b>Current assets</b>	72,357	79,246	84,846	94,308	102,875	118,220
現金および預金	Cash and bank deposits	12,253	17,899	15,490	24,636	22,182	29,195
受取手形および売掛金	Notes and accounts receivable	25,252	27,463	32,468	35,622	39,793	42,900
有価証券	Marketable securities	12,513	11,107	13,111	3,399	5,539	6,567
たな卸資産	Inventories	15,727	15,319	16,650	22,431	26,511	29,469
繰延税金資産	Deferred tax assets	2,058	2,545	2,384	2,594	2,982	3,283
その他	Others	4,891	5,325	5,053	5,938	6,484	7,572
貸倒引当金	Allowance for doubtful accounts	△ 339	△ 414	△ 313	△ 312	△ 618	△ 767
<b>固定資産</b>	<b>Fixed assets</b>	77,311	70,143	84,925	92,942	110,151	119,299
有形固定資産	Property, plant and equipment	25,262	23,142	24,455	30,793	34,200	36,142
建物および構築物	Buildings and structures	8,336	8,310	8,119	11,312	14,140	14,782
機械装置および運搬費	Machinery, equipment and vehicles	4,729	4,060	3,702	4,442	5,899	5,983
土地	Land	9,533	8,117	8,889	8,198	8,785	8,805
建設仮勘定	Construction in progress	511	707	974	3,489	936	2,099
その他	Others	2,152	1,946	2,770	3,350	4,438	4,471
無形固定資産	Intangible assets	2,077	817	1,357	2,720	2,325	2,142
投資その他の資産	Investment and other assets	49,971	46,183	59,112	59,428	73,625	81,015
投資有価証券	Investment securities	42,523	39,066	52,166	56,730	70,220	78,749
長期貸付金	Long-term loans receivable	—	2,581	2,511	233	461	106
前払年金費用	Prepaid pension expenses	—	—	299	258	220	359
繰延税金資産	Deferred tax assets	773	664	434	658	540	274
その他	Others	7,070	4,185	4,001	1,768	2,393	2,062
貸倒引当金	Allowance for doubtful accounts	△ 397	△ 313	△ 300	△ 222	△ 210	△ 266
<b>資産合計</b>	<b>Total assets</b>	149,669	149,390	169,771	187,251	213,027	237,520

記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

科目		(単位: 百万円/¥ millions)					
負債の部	Liabilities	2002年3月	2003年3月	2004年3月	2005年3月	2006年3月	2007年3月
<b>流動負債</b>	<b>Current liabilities</b>	29,114	29,714	36,537	41,575	41,006	45,076
支払手形および買掛金	Notes and accounts payable	12,019	13,569	14,391	17,574	17,417	21,220
短期借入金	Short-term bank loans	8,549	8,236	8,246	9,783	10,333	3,775
1年以内返済予定長期借入金	Current portion of long-term debt	1,835	139	2,688	466	102	3,090
未払法人税等	Income taxes payable	1,669	2,326	4,652	5,746	4,351	5,676
繰延税金負債	Deferred tax liabilities	44	8	1	—	—	—
賞与引当金	Accrued bonuses	1,646	1,704	1,809	2,086	2,061	2,094
製品保証引当金	Reserve for product warranty	—	—	—	—	—	813
その他	Others	3,349	3,730	4,748	5,919	6,739	8,405
<b>固定負債</b>	<b>Long-term liabilities</b>	12,931	13,343	14,700	15,872	20,746	21,706
長期借入金	Long-term debt	2,838	3,924	886	2,832	3,090	—
繰延税金負債	Deferred tax liabilities	8,166	6,945	11,613	10,867	15,447	19,496
退職給付引当金	Reserve for employee retirement benefits	371	633	365	343	387	481
役員退職給与引当金	Retirement benefits for directors and corporate auditors	975	1,171	1,214	851	60	66
その他	Others	578	668	621	977	1,761	1,661
<b>負債合計</b>	<b>Total liabilities</b>	42,045	43,058	51,238	57,448	61,753	66,782
<b>少数株主持分</b>	<b>Minority interests</b>	785	749	806	501	740	—
<b>資本の部</b>	<b>Shareholders' Equity</b>						
資本金	Common stock	19,556	—	—	—	—	—
資本準備金	Additional paid-in capital	28,118	—	—	—	—	—
連結剰余金	Retained earnings	46,116	—	—	—	—	—
利益準備金	Legal reserve	—	—	—	—	—	—
その他の剰余金	Other retained earnings	—	—	—	—	—	—
その他有価証券評価差額金	Unrealized holding gain on other securities	13,007	—	—	—	—	—
為替換算調整勘定	Translation adjustments	84	—	—	—	—	—
自己株式	Treasury stock, at cost	△ 45	—	—	—	—	—
<b>資本合計</b>	<b>Total shareholders' equity, net</b>	106,838	—	—	—	—	—
資本金	Common stock	—	19,556	19,556	19,556	19,556	—
資本剰余金	Capital surplus	—	28,118	28,118	28,371	28,371	—
利益剰余金	Retained earnings	—	48,497	56,394	67,219	79,350	—
その他有価証券評価差額金	Unrealized holding gain on securities	—	12,201	18,708	17,950	24,611	—
為替換算調整勘定	Foreign currency translation adjustments	—	△ 1,190	△ 2,924	△ 1,960	539	—
自己株式	Treasury stock, at cost	—	△ 2,000	△ 2,126	△ 1,834	△ 1,895	—
<b>資本合計</b>	<b>Total shareholders' equity, net</b>	—	105,582	117,726	129,302	150,533	—
<b>負債・少数株主持分および資本合計</b>	<b>Total liabilities, minority interests and shareholders' equity</b>	149,669	149,390	169,771	187,251	213,027	—
<b>純資産の部</b>	<b>Net assets</b>						
株主資本	Shareholders' equity	—	—	—	—	—	138,084
資本金	Common stock	—	—	—	—	—	19,556
資本剰余金	Capital surplus	—	—	—	—	—	28,371
利益剰余金	Retained earnings	—	—	—	—	—	93,141
自己株式	Treasury stock, at cost	—	—	—	—	—	△ 2,984
評価・換算差額等	Valuation and translation adjustments	—	—	—	—	—	31,761
その他有価証券評価換算差額等	Net unrealized holding gains on securities	—	—	—	—	—	30,594
繰延ヘッジ損益	Deferred gains or losses on hedges	—	—	—	—	—	42
為替換算調整勘定	Foreign currency translation adjustments	—	—	—	—	—	1,124
少数株主持分	Minority interests	—	—	—	—	—	891
<b>純資産合計</b>	<b>Total net assets</b>	—	—	—	—	—	170,738
<b>負債純資産合計</b>	<b>Total liabilities and net assets</b>	—	—	—	—	—	237,520

記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書（6年分） Six-Year Consolidated Statements of Income

科 目		(単位：百万円/¥ millions)					
		2002年3月	2003年3月	2004年3月	2005年3月	2006年3月	2007年3月
売上高	Net sales	81,301	91,937	99,081	119,159	129,284	151,495
売上原価	Cost of sales	51,661	58,666	62,539	75,845	85,025	103,848
売上総利益	Gross profit	29,640	33,271	36,542	43,313	44,258	47,647
販売費および一般管理費	Selling, general and administrative expenses	19,864	21,081	21,536	23,124	25,757	27,919
営業利益	Operating income	9,775	12,190	15,006	20,189	18,501	19,727
営業外収益	Other income	2,500	1,871	2,920	2,998	5,518	6,510
受取利息および配当金	Interest and dividend income	1,450	1,214	1,120	1,016	1,156	1,545
売買目的有価証券運用益	Profit on sale / revaluation of available-for-sale securities	—	—	289	34	255	—
投資有価証券売却益	Gain on sales of investment securities	—	—	932	456	1,309	2,251
為替差益	Exchange gain	—	116	—	746	555	955
投資事業組合運用益	Gain on investments in business partnership	—	—	—	—	1,014	67
持分法による投資利益	Equity in gains of affiliates	—	—	—	79	409	1,020
その他	Others	1,050	540	577	665	816	669
営業外費用	Other expenses	2,247	2,103	1,401	780	812	1,092
支払利息および割引料	Interest expenses	412	295	263	293	416	413
売買目的有価証券運用損	Realized and unrealized loss on trading securities, net	211	193	—	—	—	—
たな卸資産除却損	Loss on disposal of inventories	—	—	248	91	111	96
投資有価証券売却損	Loss on sales of investment securities	—	—	—	—	—	222
持分法による投資損失	Equity in losses of affiliates	1,053	986	310	—	—	—
為替差損	Exchange loss	—	—	154	—	—	—
その他	Others	571	628	424	395	285	360
経常利益	Ordinary income	10,028	11,958	16,524	22,407	23,207	25,145
特別利益	Extraordinary gains	10	53	694	84	101	246
固定資産売却益	Gain on sales of fixed assets	4	11	120	84	101	28
投資有価証券売却益	Gain on sales of investment securities	—	—	—	—	—	217
退職給付信託設定益	Gain arising from, valued at fair market, contributed to employees' retirement benefit trust	—	—	573	—	—	—
その他	Others	6	41	—	—	—	—
特別損失	Extraordinary losses	5,919	4,850	1,015	901	138	218
固定資産売却損	Loss on sales of fixed assets	0	—	—	217	10	6
固定資産除却損	Loss on disposal of fixed assets	—	—	182	327	96	144
投資有価証券評価損	Loss on revaluation of investment securities	5,010	2,336	5	—	—	42
減損損失	Impairment loss on fixed assets	—	—	—	356	4	23
固定資産評価損	Loss on revaluation of fixed assets	—	1,281	—	—	—	—
役員退職慰労金	Provision for retirement and severance benefits for directors and corporate auditors	—	—	—	—	27	—
連結調整勘定一時償却額	One-time amortization of consolidation adjustment	—	952	440	—	—	—
その他	Others	909	279	386	—	—	—
税金等調整前当期純利益	Income before income taxes and other adjustments	4,120	7,161	16,203	21,591	23,170	25,174
法人税、住民税および事業税	Income taxes-current	2,404	3,101	6,487	8,298	8,253	8,409
法人税等調整額	Income taxed-deferred, net	△29	△664	295	△603	△187	20
少数株主利益	Minority interests in earnings of affiliates	102	73	74	262	209	190
当期純利益	Net income	1,643	4,651	9,346	13,634	14,895	16,553

記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書（3年分） Three-Year Consolidated Statements of Cash Flow

科 目		(単位：百万円/¥ millions)		
		2005年3月	2006年3月	2007年3月
営業活動によるキャッシュ・フロー	Operating activities			
税金等調整前当期純利益	Income before income taxes and minority interests in earnings of affiliates	21,591	23,170	25,174
減価償却費	Depreciation and amortization	3,014	4,763	5,179
受取利息および受取配当金	Interest and dividend income	△1,016	△1,156	△1,546
支払利息	Interest expense	293	416	413
売買目的有価証券運用益	Profit / Loss on sale / revaluation of available-for-sale securities	△34	△255	—
投資事業組合運用益	Gain on investments in business partnerships	—	△1,014	△67
持分法による投資利益	Equity in gains of affiliates	△79	△409	△1,020
有形固定資産売却益	Gain on sales of property, plant and equipment	△84	△101	△28
有形固定資産売却損	Loss on sales of property, plant and equipment	217	10	6
有形固定資産除却損	Loss on disposal of property, plant and equipment	327	96	144
減損損失	Impairment loss of fixed assets	356	4	23
連結調整勘定一時償却額	One-time amortization of consolidation adjustment	△21	—	—
投資有価証券売却益	Gain on sales of investment securities	△456	△1,309	△2,247
売上債権の増加額	Increase in notes and accounts receivable	△2,614	△3,045	△2,803
たな卸資産の増加額	Increase in inventories	△5,034	△2,283	△2,615
仕入債務の増加額	Increase in notes and accounts payable	2,957	△633	3,515
未払費用の増加額（又は減少額）	Increase (decrease) in accrued expenses	11	176	—
その他	Others	△389	174	1,964
役員賞与の支払額	Bonuses paid to directors and corporate auditors	△52	—	—
小計	Subtotal	18,985	18,602	26,093
利息および配当金の受取額	Interest and dividends received	1,217	1,256	1,668
利息の支払額	Interest paid	△291	△422	△358
法人税等の支払額	Income taxes paid	△7,503	△10,038	△7,331
営業活動によるキャッシュ・フロー	Net cash provided by operating activities	12,408	9,397	20,071
投資活動によるキャッシュ・フロー	Investing activities			
定期預金の預入による支出	Decrease in time deposits	△1,481	△1,389	△8,689
定期預金の払戻による収入	Proceeds from time deposits	1,342	1,415	1,910
短期貸付による支出	Decrease in short-term loans receivable	—	△2,932	△4,371
短期貸付金の回収による収入	Proceeds from collection of short-term loans receivable	—	1,720	4,119
有価証券の取得による支出	Purchases of short-term investments	△881	△1,099	—
有価証券の償還および売却による収入	Proceeds from redemption and sales of short-term investments	6,327	1,050	3,365
有形固定資産の取得による支出	Purchases of property, plant and equipment	△8,403	△8,119	△6,507
有形固定資産の売却による収入	Proceeds from sales of property, plant and equipment	437	269	349
無形固定資産の取得による支出	Increase in intangible assets	△1,623	△199	△223
投資有価証券の取得による支出	Increase in investment securities	△4,163	△5,014	△2,322
投資有価証券の償還および売却による収入	Proceeds from sales of investment securities	952	3,598	5,474
子会社株式の追加取得による支出	Payments for purchase of shares of consolidated subsidiaries	—	—	△26
新規連結子会社の株式取得に伴う支出	Acquisition of newly consolidated subsidiaries	—	△40	—
出資金の払込による支出	Increase in investments in unincorporated entities	—	△193	—
長期貸付けによる支出	Increase in long-term loans	△138	△502	△363
長期貸付金の回収による収入	Decrease in long-term loans	1,073	1,660	1
その他	Others	86	14	54
投資活動によるキャッシュ・フロー	Net cash used in investing activities	△6,473	△9,762	△7,227
財務活動によるキャッシュ・フロー	Financing activities			
短期借入金の純増加額	Increase in short-term bank loans	1,337	△346	△6,608
長期借入れによる収入	Proceeds from long-term bank loans	2,480	360	—
長期借入金の返済による支出	Repayment of long-term debt	△2,757	△466	△102
自己株式の取得による支出	Purchase of treasury stock	△205	△61	△1,088
自己株式の売却による収入	Proceeds from sales of treasury stock	155	—	—
配当金の支払額	Cash dividends paid to shareholders of the company	△2,752	△2,756	△2,767
少数株主への配当金の支払額	Payment of dividends to minority interests	△30	△53	△59
少数株主からの払込による収入	Proceeds from payments by minority shareholders	15	—	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	Net cash used in financing activities	△1,758	△3,324	△10,625
現金および現金同等物に係る換算差額	Effect of exchange rate changes on cash and cash equivalents	363	954	202
現金および現金同等物の増加額（又は減少額）	Net increase (decrease) in cash and cash equivalents	4,540	△2,734	2,421
現金および現金同等物の期首残高	Cash and cash equivalents at beginning of the year	20,895	25,436	22,701
現金および現金同等物の期末残高	Cash and cash equivalents at end of the year	25,436	22,701	25,122

記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

単体貸借対照表（6年分） Six-Year Nonconsolidated Balance Sheets

科目		(単位：百万円/¥ millions)					
資産の部	Assets	2002年3月	2003年3月	2004年3月	2005年3月	2006年3月	2007年3月
<b>流動資産</b>	Current assets	43,373	47,401	51,973	53,653	55,477	57,521
現金および預金	Cash and bank deposits	4,080	9,400	6,432	11,723	8,870	8,633
受取手形	Notes receivable	2,855	3,424	3,592	3,604	4,061	2,574
売掛金	Accounts receivable	14,802	15,374	19,898	22,212	22,553	24,298
有価証券	Marketable securities	11,176	9,701	11,741	2,746	5,237	6,052
たな卸資産	Inventories	5,300	4,348	5,246	7,053	8,190	8,953
繰延税金資産	Deferred tax assets	556	612	1,107	1,253	1,046	1,208
その他	Others	4,676	4,563	3,955	5,073	5,531	5,814
貸倒引当金	Allowance for doubtful accounts	△72	△21	△2	△14	△14	△14
<b>固定資産</b>	Fixed assets	79,034	73,907	90,470	97,409	111,671	128,241
<b>有形固定資産</b>	Property, plant and equipment	15,513	12,723	12,902	18,801	20,785	22,453
建物	Buildings	4,774	4,474	4,407	7,010	9,489	9,624
構築物	Structures	346	317	310	379	474	448
機械および装置	Machinery and equipment	2,962	2,443	2,019	2,725	3,899	4,154
車両および運搬具	Vehicles	12	8	6	3	11	12
工具器具および備品	Tools and fixtures	875	694	737	1,336	1,480	1,518
土地	Land	6,189	4,591	4,697	4,708	4,919	4,853
建設仮勘定	Construction in progress	351	193	724	2,638	511	1,841
<b>無形固定資産</b>	Intangible assets	1,029	890	1,444	2,626	2,214	1,785
<b>投資その他の資産</b>	Investment and other assets	62,490	60,293	76,123	75,981	88,671	104,002
投資有価証券	Investment securities	41,080	37,240	50,630	54,954	67,257	74,774
関係会社株式	Securities of subsidiaries and affiliates	10,291	12,291	12,291	12,361	12,361	17,448
その他の関係会社有価証券	Securities of other affiliates	—	—	—	758	820	781
出資金	Investments	3,258	3,008	2,906	—	—	—
関係会社出資金	Investments in subsidiaries and affiliates	4,162	4,162	4,162	4,162	4,735	4,735
長期貸付金	Long-term loans	2,853	2,892	4,899	2,574	2,389	5,038
長期前払費用	Long-term prepaid expenses	10	9	63	73	56	47
前払年金費用	Prepaid pension expenses	—	—	299	258	220	359
その他	Others	1,579	1,363	1,331	1,243	1,219	1,243
貸倒引当金	Allowance for doubtful accounts	△745	△675	△461	△405	△389	△427
<b>資産合計</b>	<b>Total assets</b>	<b>122,407</b>	<b>121,309</b>	<b>142,444</b>	<b>151,063</b>	<b>167,149</b>	<b>185,763</b>

記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

科目		(単位：百万円/¥ millions)					
負債の部	Liabilities	2002年3月	2003年3月	2004年3月	2005年3月	2006年3月	2007年3月
<b>流動負債</b>	Current liabilities	12,523	13,006	19,994	20,094	17,547	22,442
支払手形	Notes payable	121	121	184	46	—	—
買掛金	Accounts payable	7,913	7,936	9,769	10,502	9,797	10,382
1年以内返済予定長期借入金	Current portion of long-term debt	840	—	2,580	360	—	2,840
未払金	Accrued payable	958	1,042	1,756	3,058	2,121	2,489
未払費用	Accrued expenses	244	259	275	301	311	460
未払法人税等	Income taxes payable	988	2,184	3,812	3,939	3,108	3,797
賞与引当金	Accrued bonuses	1,296	1,383	1,472	1,732	1,595	1,713
製品保証引当金	Gain on sales of investment securities	—	—	—	—	—	168
その他	Others	163	81	142	153	613	590
<b>固定負債</b>	Long-term liabilities	11,623	11,186	13,057	14,508	19,471	20,772
長期借入金	Long-term debt	2,360	2,940	360	2,480	2,840	—
繰延税金負債	Deferred tax liabilities	7,832	6,532	11,227	10,517	15,078	19,225
退職給付引当金	Reserve for employee retirement benefits	124	354	70	105	144	173
役員退職給与引当金	Retirement benefits for directors	848	899	922	816	—	—
長期未払金	Long-term accrued payable	457	460	478	557	1,377	1,341
その他	Others	—	—	—	31	31	31
<b>負債合計</b>	<b>Total liabilities</b>	<b>24,147</b>	<b>24,192</b>	<b>33,052</b>	<b>34,603</b>	<b>37,019</b>	<b>43,214</b>
<b>資本の部</b>	Shareholders' Equity						
資本金	Common stock	19,556	—	—	—	—	—
資本準備金	Additional paid-in capital	28,118	—	—	—	—	—
利益準備金	Legal reserve	2,638	—	—	—	—	—
その他の剰余金	Retained earnings	35,168	—	—	—	—	—
配当積立金	Dividend reserve	30	—	—	—	—	—
別途積立金	Other reserve	13,400	—	—	—	—	—
当期末処分利益 (うち当期純利益)	Unappropriated retained earnings (Net income for the year)	21,738	—	—	—	—	—
2,468							
その他有価証券評価差額金	Unrealized holding gain on other securities	12,824	—	—	—	—	—
自己株式	Treasury stock, at cost	△45	—	—	—	—	—
<b>資本合計</b>	<b>Total shareholders' equity</b>	<b>98,260</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
資本金	Common stock	—	19,556	19,556	19,556	19,556	—
資本剰余金	Capital surplus	—	28,118	28,118	28,248	28,248	—
資本準備金	Capital reserve	—	28,118	28,118	28,248	28,248	—
利益剰余金	Retained earnings	—	39,497	45,158	52,617	59,654	—
利益準備金	Legal reserve	—	2,638	2,638	2,638	2,638	—
任意積立金	Voluntary reserve	—	13,980	14,980	15,980	17,680	—
当期末処分利益	Unappropriated retained earnings	—	22,879	27,540	33,999	39,336	—
その他有価証券評価差額金	Unrealized holding gain on other securities	—	11,944	18,684	17,872	24,567	—
自己株式	Treasury stock, at cost	—	△2,000	△2,126	△1,834	△1,895	—
<b>資本合計</b>	<b>Total shareholders' equity</b>	<b>—</b>	<b>97,116</b>	<b>109,391</b>	<b>116,460</b>	<b>130,130</b>	<b>—</b>
<b>負債および資本合計</b>	<b>Total liabilities and shareholders' equity</b>	<b>122,407</b>	<b>121,309</b>	<b>142,444</b>	<b>151,063</b>	<b>167,149</b>	<b>—</b>
<b>株主資本</b>	Net assets						
株主資本	Shareholders' equity	—	—	—	—	—	111,948
資本金	Common stock	—	—	—	—	—	19,556
資本剰余金	Capital surplus	—	—	—	—	—	28,248
資本準備金	Capital reserve	—	—	—	—	—	28,248
利益剰余金	Retained earnings	—	—	—	—	—	67,128
利益準備金	Legal reserve	—	—	—	—	—	2,638
その他利益剰余金	Other retained earnings	—	—	—	—	—	64,490
自己株式	Treasury stock, at cost	—	—	—	—	—	△2,984
評価・換算差額等	Valuation and transaction adjustments	—	—	—	—	—	30,600
その他有価証券評価差額金	Net unrealized holding gains on securities	—	—	—	—	—	30,557
繰延ヘッジ損益	Deferred gains or losses on hedges	—	—	—	—	—	42
<b>純資産合計</b>	<b>Total net assets</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>142,548</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>Total liabilities and net assets</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>185,763</b>

記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

科目

		(単位：百万円/¥ millions)					
		2002年3月	2003年3月	2004年3月	2005年3月	2006年3月	2007年3月
売上高	Net sales	42,801	45,875	50,906	65,058	61,747	65,163
売上原価	Cost of sales	26,881	28,595	31,762	40,824	40,716	44,992
売上総利益	Gross profit	15,919	17,280	19,143	24,233	21,030	20,170
販売費および一般管理費	Selling, general and administrative expenses	7,939	8,368	9,088	9,920	10,138	10,290
営業利益	Operating income	7,980	8,911	10,055	14,313	10,891	9,880
営業外収益	Other income	2,202	1,726	2,462	3,066	5,719	6,164
受取利息および配当金	Interest and dividend income	1,603	1,433	1,453	1,499	2,289	2,952
売買目的有価証券運用益	Profit on sale / revaluation of available-for-sale securities	—	—	289	34	255	—
有価証券売却益	Gain on sales of securities	0	—	—	—	—	—
投資有価証券売却益	Gain on sales of investment securities	277	36	236	455	1,244	2,251
為替差益	Exchange gain	80	—	—	605	317	519
その他	Others	240	256	482	471	1,612	441
営業外費用	Other expenses	907	1,073	750	151	243	424
支払利息および割引料	Interest expenses	40	20	19	21	27	38
有価証券売却損	Loss on sales of securities	1	47	—	—	—	—
売買目的有価証券運用損	Realized and unrealized loss on trading securities, net	211	193	—	—	—	—
為替差損	Exchange loss	—	282	317	—	—	—
その他	Others	654	531	411	130	215	385
経常利益	Ordinary income	9,275	9,565	11,767	17,228	16,368	15,621
特別利益	Extraordinary gains	0	9	691	35	1	231
固定資産売却益	Gain on sales of fixed assets	0	9	118	35	1	13
投資有価証券売却益	Gain on sales of investment securities	—	—	—	—	—	217
退職給付信託設定益	Gain arising from, valued at fair market, contributed to employees' retirement benefit trust	—	—	573	—	—	—
特別損失	Extraordinary losses	5,308	3,453	98	941	80	150
固定資産売却損	Loss on sales of fixed assets	—	1,282	—	0	1	1
投資有価証券評価損	Loss on revaluation of investment securities	4,945	2,121	5	—	—	42
関係会社株式評価損	Loss on revaluation of securities of subsidiaries and affiliates	89	—	—	556	—	—
その他	Others	272	50	92	385	79	105
税引前当期純利益	Income before income taxes and other adjustments	3,967	6,121	12,360	16,322	16,288	15,702
法人税、住民税および事業税	Income taxes-current	1,280	2,833	5,280	6,364	6,314	5,618
法人税等調整額	Income taxed-deferred, net	218	△256	△413	△298	174	△153
当期純利益	Net income	2,468	3,545	7,494	10,256	9,800	10,237
前期繰越利益	Beginning retained earnings	19,270	19,334	20,045	23,742	29,535	—
当期末処分利益	Ending retained earnings	21,738	22,879	27,540	33,999	39,336	—

記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(2007年3月31日現在)

会社概要 Corporate Data

社名	ウシオ電機株式会社
本店(所在地)	東京都千代田区大手町2-6-1
URL	http://www.ushio.co.jp
設立	1964年(昭和39年)3月
資本金	19,556,326,316円
発行済株式数	139,628,721株
上場証券取引所	東京および大阪証券取引所 市場第一部
監査法人	新日本監査法人
株主名簿管理人	中央三井信託銀行
役員(2007年6月28日現在)	

代表取締役会長	牛尾 治朗
代表取締役副会長	田中 昭洋
代表取締役社長	菅田 史朗
取締役	後藤 学
取締役	多木 正
取締役	大島 誠司
取締役	牛尾 志朗
取締役	多田 龍太郎
取締役	伴野 裕明
常勤監査役	四分一 直
常勤監査役	中一 進
常勤監査役(社外)	物江 理
監査役(社外)	服部 秀一
監査役(社外)	麻生 紘二

事業所一覧

本社	〒100-8150 東京都千代田区大手町2-6-1 TEL. 03-3242-1811(大代表) FAX. 03-3242-0695
製造・研究開発機構	
播磨事業所	〒671-0224 兵庫県姫路市別所町佐土1194 TEL. 079-252-4381(代表) FAX. 079-253-6262
横浜事業所	〒225-0004 横浜市青葉区元石川町6409 TEL. 045-901-2571(代表) FAX. 045-901-1004
御殿場事業所	〒412-0038 静岡県御殿場市駒門1-90 TEL. 0550-87-3000(代表) FAX. 0550-87-3200

販売機構

東京営業本部	〒100-8150 東京都千代田区大手町2-6-1 TEL. 03-3242-5610(代表) FAX. 03-3242-2700
大阪支店	〒532-0011 大阪市淀川区西中島5-13-9新大阪MTビル1号館 TEL. 06-6306-5711(代表) FAX. 06-6306-5718

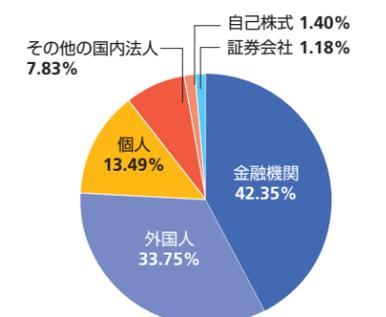
所有者別持株数・比率 Stock Breakdown by Holders

決算年月	2005年3月		2006年3月		2007年3月	
	(千株)	(%)	(千株)	(%)	(千株)	(%)
金融機関	67,057	48.03	57,778	41.38	57,778	42.35
外国人	43,612	31.23	51,583	36.95	51,583	33.75
個人	17,595	12.60	16,885	12.09	16,885	13.49
その他の国内法人	8,945	6.41	10,820	7.75	10,820	7.83
自己株式	1,455	1.04	1,482	1.06	1,482	1.40
証券会社	960	0.69	1,075	0.77	1,075	1.18

この分布状況は、株主名簿の名義に従ったものです。

株式の分布状況

Composition of Shareholders



国内主要グループ会社

**ウシオライティング株式会社**

営業品目: 照明用ハロゲンランプ、メタルハライドランプ、セラミックメタルハライドランプ、特殊ヒータ、半導体用ヒータ、ファイバ光源装置、LED光源等の製造・販売、映像・照明システム、海洋照明システム、防犯・防災照明システム、精密露光システム、プラスチック成形・処理システム、食品・包装システム等の販売

■ 東京本社

〒104-0032  
東京都中央区八丁堀2-9-1 秀和東八重洲ビル  
TEL. 03-3552-8261 (代)  
FAX. 03-3552-8263  
http://www.ushiolighting.co.jp

■ 福岡本社・工場

〒679-2215 兵庫県神戸郡福崎町西治860-22  
TEL. 0790-22-6371 (代)  
FAX. 0790-22-6502

**兵庫ウシオライティング株式会社**

営業品目: 照明用ハロゲンランプ等の製造  
〒671-2517  
兵庫県宍粟市山崎町生谷159-1  
TEL. 0790-64-4832 (代)  
FAX. 0790-64-4831

**群馬ウシオ電機株式会社**

営業品目: 事務機器、電源機器、光源機器、医療機器等の製造、販売  
〒374-8521 群馬県館林市近藤町262  
TEL. 0276-73-4611 (代)  
FAX. 0276-74-7471  
http://www.gunma-ushio.co.jp

**筑波ウシオ電機株式会社**

営業品目: クセノンフラッシュランプ等の製造、販売  
〒300-2635 茨城県つくば市東光台5-2-1  
TEL. 029-847-5111 (代)  
FAX. 029-847-5051  
http://www.tukubaushio.co.jp

**株式会社ジーベックス**

営業品目: 映写システム、音響・映像システム、附帯設備等の販売  
〒104-0032  
東京都中央区八丁堀4-9-4 西野金陵ビル  
TEL. 03-5566-9100 (代)  
FAX. 03-3553-9700  
http://www.xebex.co.jp

**株式会社ウシオスペックス**

営業品目: 照明器具、光学機器の製造販売、照明空間設計等  
〒124-0006 東京都葛飾区堀切1-20-19  
TEL. 03-5672-7711 (代)  
FAX. 03-5672-7734

**ギガフoton株式会社**

営業品目: 半導体露光用エキシマレーザの研究・開発・製造・販売・サービス  
〒323-8558 栃木県小山市機倉新田400  
TEL. 0285-28-8410 (代)  
FAX. 0285-28-8439  
http://www.gigaphoton.com

**日本電子技術株式会社**

営業品目: 制御回路設計  
〒229-0021 神奈川県相模原市高根2-2-27  
TEL. 042-756-9400 (代)  
FAX. 042-758-6847  
http://www.ndg.co.jp

**クリスティ・デジタル・システムズ日本支社**

営業品目: 各種映像システムおよび光源関連機材の販売  
〒135-0063  
東京都江東区有明3-1-25 有明フロンティアビル A棟2F  
TEL. 03-3599-7481 (代)  
FAX. 03-3599-7482  
http://www.christie.jp



海外主要販売グループ会社

NORTH AMERICA

**USHIO AMERICA, INC.**

営業品目: 超高圧UVランプの販売、OA機器用メタルハライドランプ、ハロゲンランプ等の販売、製造および開発  
5440 Cerritos Avenue, Cypress, CA 90630, U.S.A.  
TEL. +1 714-236-8600  
FAX. +1 714-229-3180  
http://www.ushio.com

**USHIO CANADA, INC.**

営業品目: 超高圧UVランプ、メタルハライドランプ、ハロゲンランプ等の販売  
2730 Brighton Road, Oakville, Ontario, L6H 5T4, Canada  
TEL. +1 905-829-3338  
FAX. +1 905-829-5343

**CHRISTIE DIGITAL SYSTEMS USA, INC.**

営業品目: 劇場用映写システムおよび光源関連機材の製造、販売  
10550 Camden Drive, Cypress, CA 90630, U.S.A.  
TEL. +1 714-236-8610  
FAX. +1 714-503-3385  
http://www.christiedigital.com

EUROPE

**USHIO EUROPE B.V.**

営業品目: 超高圧UVランプ、クセノンショートアークランプ、ハロゲンランプおよび光システム製品等の販売  
Sky Park, Breguetlaan 16-18, 1438BC Oude Meer, The Netherlands  
TEL. +31 20-446-9333  
FAX. +31 20-446-0360  
http://www.ushio.eu

**USHIO FRANCE S.A.R.L.**

営業品目: 超高圧UVランプ、クセノンショートアークランプ、ハロゲンランプ等の販売  
Z.I. du Vert Galant-Allée St. Simon B.P. 7043-St. Ouen L'Aumone 95051, Cergy Pontoise Cedex, France  
TEL. +33 1-34-64-94-94  
FAX. +33 1-34-64-44-97  
http://www.ushio.eu

**USHIO DEUTSCHLAND GmbH**

営業品目: 超高圧UVランプ、クセノンショートアークランプ、ハロゲンランプ、UVロングアークランプ、ハロゲンヒータランプ等の販売  
Münchener Strasse 10, 85643 Steinhöring, Germany  
TEL. +49 8094-9054-0  
FAX. +49 8094-9054-190  
http://www.ushio.de

**USHIO U.K., LTD.**

営業品目: 超高圧UVランプ、クセノンショートアークランプ、ハロゲンランプ等の販売  
Unit 25&26, Rabans Close, Rabans Lane Industrial Estate, Aylesbury, Bucks HP19 8TR, U.K.  
TEL. +44 1296-339-988  
FAX. +44 1296-339-908  
http://www.ushio.eu

ASIA

**USHIO SINGAPORE PTE LTD.**

営業品目: 超高圧UVランプ、クセノンショートアークランプ、ハロゲンランプおよび光システム製品等の販売  
1, Jalan Kilang #05-01, Dynasty Industrial Bldg., Singapore 159402  
TEL. +65 6274-5311  
FAX. +65 6274-5300

**USHIO TAIWAN, INC.**

営業品目: 超高圧UVランプ、クセノンショートアークランプ、ハロゲンランプ、各種露光装置、光学装置、レーザの販売  
10/F, #31, Sec.1, Chung-Shiaw E. Road, Taipei, Taiwan, R.O.C.  
TEL. +886 2-2322-4103  
FAX. +886 2-2394-4140  
http://www.ushio.com.tw

**USHIO KOREA, INC.**

営業品目: 超高圧UVランプ、クセノンショートアークランプ、ハロゲンランプ、各種露光装置、光学装置、半導体リングラファイ用エキシマレーザ等の販売  
Dukheung Bldg., 14/F, 1328-10, Seocho-Dong, Seocho-ku, Seoul, Korea  
TEL. +82 2-587-1115  
FAX. +82 2-587-1118  
http://www.ushio.co.kr

**USHIO SHANGHAI, INC.**

営業品目: 超高圧UVランプ、クセノンショートアークランプ、ハロゲンランプ、各種露光装置、光学装置、エキシマユニット、エキシマランプ等の販売  
HSBC Tower, 10/F, 1000 Lujiazui Ring Road, Pudong New Area, Shanghai, P.R.C. 200120  
TEL. +86 21-6841-1135  
FAX. +86 21-6841-1150  
http://www.ushio.com.cn

**USHIO HONG KONG LTD.**

営業品目: OA機器用ハロゲンランプ希ガス蛍光ランプおよびユニット、プロジェクタ用光源等の販売  
Tower6, 31/F Suites 3113-14, The Gateway, 9 Canton Road, Tsim Sha Tsui, Kowloon, Hong Kong  
TEL. +852 2756-7880  
FAX. +852 2798-9861

**USHIO LIGHTING (HONG KONG) CO., LTD.**

営業品目: プラスチック成形・処理システム等の販売  
Tower6, 22/F Suites 3113-14, The Gateway, 9 Canton Road, Tsim Sha Tsui, Kowloon, Hong Kong  
TEL. +852 2305-1802  
FAX. +852 2305-1803

海外主要生産グループ会社

NORTH AMERICA

**USHIO AMERICA, INC.**

営業品目：超高压UVランプの販売、OA機器用メタルハライドランプ、ハロゲンランプ等の販売、製造および開発

■ OREGON Operations Division

2050 East Mountainview Drive, Newberg, OR 97132, U.S.A.  
TEL. +1 503-538-6515  
FAX. +1 503-538-4333

■ IRVINE Factory

14 Mason Avenue, Irvine, CA 92618, U.S.A.  
TEL. +1 714-236-8600  
FAX. +1 949-472-0159

**CHRISTIE DIGITAL SYSTEMS CANADA, INC.**

営業品目：デジタル映像機器、監視制御システム、各種プロジェクト等の開発、製造

809 Wellington Street, North Kitchener, Ontario, N2G 4Y7 Canada  
TEL. +1 519-744-8005  
FAX. +1 519-749-3136

EUROPE

**BLV LICHT- UND VAKUUMTECHNIK GmbH**

営業品目：メタルハライドランプ、ハロゲンランプ等の製造、販売

Münchener Strasse 10, 85643 Steinhöring, Germany  
TEL. +49 8094-906-0  
FAX. +49 8094-906-1111  
http://www.blv-licht.com

ASIA

**TAIWAN USHIO LIGHTING, INC.**

営業品目：照明用ハロゲンランプ、メタルハライドランプ等の製造、販売

#82, Taiho Road, Taiho-Li, Chupei, Hsinchu Hsien Taiwan, R.O.C.  
TEL. +886 3-551-3207  
FAX. +886 3-551-4523

**USHIO (SUZHOU) CO., LTD.**

営業品目：OA機器用ハロゲンランプ、希ガス蛍光ランプ、プロジェクト用光源等の製造

6, Yuyang Street, Suzhou New District, Suzhou, P.R.C.  
TEL. +86 512-6807-6628  
FAX. +86 512-6809-9271

**USHIO PHILIPPINES, INC.**

営業品目：照明用・OA機器用ハロゲンランプ等の製造

First Cavite Industrial Estate, Barangay Langkaan, Dasmariñas, Cavite, Philippines  
TEL. +63 46-402-1422  
FAX. +63 46-402-1421  
http://www.ushio.com.ph

**XTREME technologies GmbH**

営業品目：EUV光源の研究開発、製造、販売

Hans-Adolf-Krebs-Weg 1, 37077 Göttingen, Germany  
TEL. +49 551-82173-100  
FAX. +49 551-82073-110  
http://www.xtremetec.com

**NATRIUM S.A.**

営業品目：ナトリウムランプ等の省エネ型光源の開発、製造、販売

ul. Grodziska 15, 05-870 Blonie, Poland  
TEL. +48 22-7319009  
FAX. +48 22-7319005  
http://www.natrium.com.pl



USHIO GROUP  
企業理念

1

会社の繁栄と 社員一人ひとりの人生の充実を  
一致させること。

2

国際市場において  
十分競争力のある製品・サービスを提供すること。

3

優れた製品、新しい研究開発を通じ  
進んで社会に貢献すること。

4

オープンで自由な企業活動を通じ 競争力を高め  
安定利潤を確保すると共に 企業の社会的責任を果たすこと。

未来は「光」でおもしろくなる

# USHIO

## 「光」でできること、「光」だからできること

高精度化、超微細化、低温処理化がどんどん進む技術革新の真ただ中で、光がこれらのボトルネックを解決する新しい有効な手段として、さまざまな分野で重要な役割を担い始めています。これからの光創造企業集団・ウシオに、どうぞご期待ください。

インターネットでUSHIOのホームページをご覧ください。  
<http://www.ushio.co.jp>



この印刷物は、FSC認証紙を使用し、植物油100%の「大豆油インキ」を使い印刷しています。また、省資源化(フィルムレス)に繋がるCTPにより製版しています。



本冊子に関するお問い合わせは下記までご連絡ください。

発行：ウシオ電機株式会社 広報IR室  
〒100-8150 東京都千代田区大手町2-6-1  
TEL: 03-3242-1815 FAX: 03-3245-0589